

Ⅲ 区分別実施状況

1 市民参加の取組み

市民の豊かな知識や社会経験を市政に生かすため、市の施策に対し市民が意見や提案をする手続です。

(1) パブリックコメント手続

市の重要な施策を決定する際に、施策案を公表して広く市民の意見を募集し、提出された意見を考慮して施策を決定するとともに、意見に対する市の考え方を公表する手続です。

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数 (件)	所管課
1	災害時要配慮者支援計画の修正	災害対策基本法の改正等に対応するため、災害時要配慮者支援計画を修正した。	5～6月	2	7	総務局 危機管理課
2	地域防災計画の修正	避難勧告等の判断基準及び雪害対策の見直し等を行うため、本市の防災に関する内容を定めている地域防災計画を修正した。	2～3月	0	0	総務局 危機管理課
3	個人情報保護条例の一部改正	番号法の趣旨を踏まえ特定個人情報等の保護に関し必要な措置を定めるため、個人情報保護条例の一部を改正した。	3～4月	1	5	総務局 政策法務課 市政情報室
4	行政手続条例の一部改正	行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、行政手続条例の一部を改正した。	12～1月	1	1	総務局 政策法務課
5	指定管理者制度運用ガイドラインの策定	指定管理者制度のより適切な運用を図るため、指定管理者制度運用ガイドラインを策定した。	2～3月	1	3	総務局 業務改革推進課
6	行政改革推進指針の策定	今後より強力に行政改革を推進するため、行政改革推進指針を策定した。	2～3月	0	0	総務局 業務改革推進課
7	新基本計画に基づく第2次実施計画の策定	新基本計画に基づく、平成27年度から平成29年度の3年間に実施する具体的な事業を示すため、第2次実施計画を策定した。	2～3月	11	55	総合政策局 政策企画課

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数 (件)	所管課
8	公共施設見直し方針の策定	資産経営の取り組みを進めるため、公共施設の見直しの考え方や方向性を定める、公共施設見直し方針を策定した。	4～5月	5	20	財政局 資産経営課
9	新庁舎整備に関する基本構想の策定	本庁舎整備を推進するため、基本構想を策定した。	10～11月	41	105	財政局 管財課
10	第3次地域防犯計画の策定	犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けた取り組みを示すため、第3次地域防犯計画を策定した。	2～3月	4	9	市民局 地域安全課
11	第3期地域福祉計画の策定 (支え合いのまち千葉推進計画)	市民と行政の協働により、地域で支え合う仕組みづくりを推進するため、社会福祉法に基づく第3期地域福祉計画を策定した。	2～3月	1	1	保健福祉局 地域福祉課
12	自殺対策計画の改定	国の自殺総合対策大綱の見直しに伴い、自殺対策計画を改定した。	12～1月	1	1	保健福祉局 地域福祉課
13	第2次千葉市食育推進計画の策定	食育に関する施策を総合的・計画的に推進するため、市民や行政、関係機関・団体等が連携して取り組むための推進計画を策定した。	4～5月	2	7	保健福祉局 健康支援課
14	平成27年度食品衛生監視指導計画の策定	平成27年度における食品営業施設等の監視指導及び食品の試験検査等を定める指導計画を策定した。	1～2月	1	9	保健福祉局 生活衛生課
15	高齢者保健福祉推進計画(介護保険事業計画)の策定	地域包括ケアシステムの構築・強化を図り、介護保険事業の適切かつ円滑な運営と各種保健福祉施策を推進するため、高齢者保健福祉推進計画(介護保険事業計画)を策定した。	12～1月	10	33	保健福祉局 高齢福祉課

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数 (件)	所管課
16	介護保険サービスの人員、設備等に関する基準を定める条例等の制定及び一部改正	第3次地域主権一括法の制定に伴う介護保険法の一部改正に対応するため、千葉市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例を制定し、また、当該条例の制定に合わせて、千葉市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正した。	12～1月	3	6	保健福祉局 介護保険課
17	第3次障害者計画及び第4期障害福祉計画の策定	障害者が地域において自立した生活を送ることを目指し、障害者施策を総合的に推進するため、障害者基本法に基づく第3次障害者計画及び障害者総合支援法に基づく第4期障害福祉計画を策定した。	1～2月	3	6	保健福祉局 障害者自立支援課
18	こどもプランの策定	平成27年度以降のすべての子どもと子育て家庭への支援等を体系的・総合的に推進するため、こどもプランを策定した。	1～2月	11	44	こども未来局 こども企画課
19	子ども・子育て支援法等に基づく条例の制定	幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を目指す「子ども・子育て支援新制度」の施行に対応するため、子ども・子育て支援法等に基づく複数の条例を制定した。	7～8月	57	188	こども未来局 保育支援課
20	総合交通政策に基づく第2次施策の推進計画の策定	「総合交通政策」に基づく各施策を計画的に推進するため、「第2次施策の推進計画」を策定した。	1～2月	4	8	都市局 交通政策課
21	火災予防条例の一部改正	京都府福知山市の花火大会会場で発生した火災を受けて、祭礼、縁日、花火大会その他の多数の者の集合する催しに際して対象火気器具等を使用する露店、屋台その他これらに類するものを開設する場合は消防署へ届け出ることとするため、火災予防条例を一部改正した。	4月	2	3	消防局 予防課
22	火災予防条例の一部改正	消防長又は消防署長が指定する「指定催し」について、防火担当者の選任、火災予防上必要な業務に関する計画書の作成及び提出などを義務付けるため、火災予防条例を一部改正した。	6月	0	0	消防局 予防課
23	火災予防条例の一部改正	立入検査等において、自動火災報知設備等が設置されていないといった消防法令違反が発覚した場合に、建物の所在地、違反内容等をインターネット等で公表するため、火災予防条例及び規則の一部を改正した。	7月	0	0	消防局 予防課 査察対策室

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数 (件)	所管課
24	市立病院改革プランの策定	安全安心な医療を提供するとともに、健全な病院経営を確立し、市立病院を持続・発展していくため、病院改革プラン（第3期：平成27～29年度）を策定した。	2～3月	5	8	病院局 経営企画課

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・都市計画マスタープランの策定

(2) 公募委員を含む附属機関

附属機関とは、法律や条例に基づいて設置する審議会などをいいます。公募による市民が委員に加わる附属機関において施策の調査、審議等を行うことを市民参加手続として捉えています。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
1	情報公開・個人情報保護審議会	情報公開の推進及び個人情報の保護を図るため、個人情報の保護に関する重要事項等について調査審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	7月 2月 3月	3	10	2	総務局 政策法務課 市政情報室
2	資産経営推進委員会	資産の総合評価など、資産経営の取組みについて調査審議した。 (委員8人中2人が公募委員)	8月 10月 12月 1月	4	8	2	財政局 資産経営課
3	本庁舎整備検討委員会	基本構想・基本計画など本庁舎整備に関する事項について、調査審議した。 (委員12人中2人が公募委員)	7～3月	8	12	2	財政局 管財課
4	市民参加協働推進会議	本市の市民参加・協働を推進するため、市民参加・協働実施計画の策定及び実施状況に関する事項、その他本市の市民参加及び協働に関する施策について調査審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	8月 3月	2	10	2	市民局 市民自治推進課
5	文化芸術振興会議	本市の文化振興のため、文化行政施策や文化芸術振興計画等について審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	6月 11月 3月	3	10	2	市民局 文化振興課
6	スポーツ推進審議会	スポーツ基本法に基づき、スポーツの推進に関する取組みや、スポーツ振興計画の進捗状況等について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	7月 2月	2	10	1	市民局 スポーツ振興課
7	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画社会の形成に向けた取組みや新ハーモニープラン（後期計画）の進捗状況等について審議した。 (委員15人中2人が公募委員)	5月 12月	2	15	2	市民局 男女共同参画課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
8	消費生活審議会	本市の消費者施策を推進するため、市民の消費生活の安定と向上に関する重要な事項について調査審議した。 (委員15人中1名が公募委員)	7月 3月	2	15	1	市民局 消費生活センター
9	健康づくり推進協議会	市民の健康づくりの総合的かつ効果的な推進を図るため、健康づくりのための事業の推進や環境整備等について審議した。 (委員31人中4人が公募委員)	8月	2	31	4	保健福祉局 健康支援課
10	国民健康保険運営協議会	国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項について審議した。 (委員18人中4人が公募委員)	8月 2月	2	18	4	保健福祉局 健康保険課
11	福祉有償運送運営協議会	道路運送法に基づく福祉有償運送について、千葉市における運送の必要性や課題、利用者の安全と利便の確保に係る方策等を審議した。 (委員7人中2人が公募委員)	5月 7月 2月	3	7	2	保健福祉局 高齢福祉課
12	子ども・子育て会議	子ども・子育て支援法に基づき、平成27年4月施行の「子ども・子育て支援新制度」に係る事業計画の策定、給付対象施設の利用定員の設定等について調査審議した。 (委員18人中4人が公募委員)	5～3月	7	18	4	こども未来局 こども企画課
13	環境審議会	本市の環境関連施策を推進するため、環境基本計画の点検・評価など環境の保全及び創造について基本的事項を調査審議した。 (委員25人中2人が公募委員)	11月	1	25	2	環境局 環境総務課
14	廃棄物減量等推進審議会	廃棄物の減量及び適正処理を推進するため、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の進捗状況や実施施策等について審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	8月 10月	2	20	2	環境局 廃棄物対策課
15	千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会	千葉競輪の経営改善のため、包括委託事業の募集・選定・企画提案書の審査及び評価等を審議した。(委員5人中3人が公募委員)	7月 10月 1月 3月	4	5	3	経済農政局 公営事業事務所

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
16	都市計画審議会	都市計画法に基づき、本市が決定する都市計画及び県が決定する都市計画に対する本市の意見等について調査審議した。 (委員23人中3人が公募委員)	7月 11月 2月	3	23	3	都市局 都市計画課
17	景観総合審議会	都市景観形成を適切に誘導するため、屋外広告物条例改正に関する事項について調査審議した。 (委員14人中2人が公募委員)	6月 11月	2	14	2	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
18	住宅政策審議会	居住水準の向上及び住環境の整備、公的住宅の供給及び管理の在り方、民間住宅に係る施策の在り方等の住宅政策に関する重要事項について調査審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	11月 1月	2	20	2	都市局 住宅政策課
19	自転車等駐車対策協議会	公共の場所における自転車等の放置を防止し、市民の生活環境の保全と都市機能の維持を図るため、自転車等の駐車対策に関する重要事項について調査審議した。 (委員17人中1人が公募委員)	3月	1	17	1	建設局 自転車対策課
20	下水道事業経営委員会	下水道事業の健全な経営基盤の確立を図るため、下水道事業中長期経営計画に基づく事業の執行について評価・検証を行った。 (委員10人中3人が公募委員)	10月 3月	2	10	3	建設局 下水道経営課
21	病院運営委員会	青葉病院及び海浜病院の円滑な運営を図るため、病院の運営及び改革に関する事項や地域医療連携に関する事項などについて審議した。 (委員11人中2人が公募委員)	1月	1	11	2	病院局 経営企画課
22	緑区公民館運営審議会	公民館の運営や各種事業の実施について市民等の意見を反映させるため、区内公民館の利用状況や事業計画・報告等について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	6月 3月	2	10	1	教育委員会 誉田公民館
23	博物館協議会	博物館法に基づき、館長の諮問に応じるとともに、博物館の運営や事業実施について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	10月 3月	2	10	1	教育委員会 郷土博物館

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
24	図書館協議会	図書館運営及び図書館奉仕について市民等の意見を反映させるため、事業計画や事業報告等について協議するとともに、「千葉市図書館サービスプラン2010」に基づく第三者評価を行った。 (委員10人中2人が公募委員)	6月 7月 3月	3	10	2	教育委員会 中央図書館管理課

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・国民保護協議会

(3) ワークショップ

市民と職員、あるいは市民同士が、議論や作業を重ねながら意見をまとめていく会合をいいます。参加者が対等な立場で自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら合意形成していきます。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
1	こども・若者のカワークショップ	子どもの自覚と自立を促し、社会参画を推進するため、子どもを取り巻く様々な課題について検討した。 構成員：市内の小学校5年生～高校生、市職員	8～3月	14	延べ154	こども未来局 こども企画課
2	こども・若者の選挙運営	こども・若者の選挙への関心や社会参加への意識を高めるため、こども・若者が、実現させたい施策の提案、選挙運営、選ばれた施策を実現することについて検討を行った。 構成員：市立高校2校の高校生	5～3月	25	2,174	こども未来局 こども企画課
3	海辺のグランドデザインワークショップ	稲毛・幕張海浜エリアを魅力的で活気あふれるエリアとするため、20年、30年先を見据えた将来像を示す海辺のグランドデザインを策定するにあたり、将来像及びその実現に向けた取組みについて検討した。 構成員：公募市民：12名、対象エリア内のまちづくり活動団体：12名 合計：24名	12～1月	3	延べ58	都市局 都市総務課 海辺活性化推進室
4	こてはし台調整池水辺づくり協議会	こてはし台調整池の多目的利用の一つとして、市民に親しめる水辺にするため、維持管理等について検討した。 構成員：周辺町内自治会長・副会長・元役員、エコリーダー、地元小学校長、千葉大学教授等及び市職員、計40人	8月 3月	2	延べ47	建設局 下水道計画課
5	学校適正配置地元代表協議会	子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の充実を目指すため、学校適正配置（小・中学校の統合等）について検討した。26年度は、幸町、千城台、花見川の3地区で開催した。 構成員：町内自治会連絡協議会会長、青少年育成委員会会長、PTA・保護者会会長、地元自治会会長、学校評議員の代表者、20人程度	①幸町地区 4～10月 ②千城台地区 6～2月 ③花見川地区 7・3月	①4 ②6 ③2	①53 ②89 ③36	教育委員会 企画課
6	いなげ若者選挙プロジェクト2015～みんなでVOTE!!～	学生・生徒が若者向けの選挙啓発の考え方や事例を学ぶほか、啓発活動について検討・実施した。 構成員：大学院生、大学生、高校生、計10人	2月	2	10	稲毛区 選挙管理委員会

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・せせらぎと心をいやす中溝花街道実現推進協議会

(4)意見交換会

市民と職員、あるいは市民同士が市の施策について意見を交換する手続です。また、施策に対する市民の理解を得るために行う説明会の中で、意見の聴取や意見の交換を行うものもあります。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
1	外国人市民懇談会	今後の国際化施策を推進するため、市内に居住する外国人市民等と意見交換を行った。 構成員：公募による外国人市民、関係団体の日本人市民	7月 12月	2	延べ 20	総務局 国際交流課
2	千葉市の都市イメージに関するグループインタビュー	千葉市固有の都市アイデンティティ（千葉らしさ）を確立するため、基礎調査の一環として、本市のイメージやその元となっている「ひと」「もの」「こと」など、千葉市らしさを表す言葉を集めるためのグループインタビューを行った。 構成員：市内在住・在勤・在学者	6～7月	8	38	総合政策局 政策調整課
3	千葉市民活動支援センター運営協議会	利用の促進方策、事業の企画及び実施など、センターの運営をより良くするため、登録団体に所属する市民が意見交換を行った。 構成員：センター登録団体に所属する市民	6～3月	6	延べ 52	市民局 市民自治推進課
4	市長との懇話会	地域における諸問題について解決策を検討するため、区町内自治会連絡協議会会長等と市長が意見交換を行った。 構成員：区町内自治会連絡協議会会長、副会長、女性役員、計24人	7月 11月	2	延べ 39	市民局 市民自治推進課
5	ごみ問題検討委員会	地域におけるごみ処理に係る諸問題について検討するため、区町内自治会連絡協議会会長等が参加し、意見交換を行った。 構成員：各区の会長及び会長が推薦する地区町内自治会長2人、計18人	6月 3月	2	延べ 28	市民局 市民自治推進課
6	ランチ・ミーティング	市長室や市政を身近に感じてもらい、開かれた市長室を目指すとともに市政をより深く理解してもらうため、昼食をとりながら団体の活動内容や市政について意見交換を行った。 構成員：市内で定期的に活動を行っている団体	毎月1回	12	93	市民局 広報広聴課
7	市長との対話会（ツイッター版対話会）	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換を行った。直接対話のほか、ツイッター版対話会も実施した。 構成員：市内在住・在勤・在学者	4月 10月	6 (2)	137 (105)	市民局 広報広聴課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
8	市長の出前講座	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、市長が市民の集会・会合等に出向き、市政に関するテーマに沿って説明し、市民と直接対話を行った。 構成員：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	5月 10月	8 (5月：4回) (10月：4回)	280	市民局 広報広聴課
9	市政出前講座	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、事業を所管する職員が市民の集会・会合等に出向き、市の施策や事業について説明し、市民と意見交換を行った。 構成員：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	6～3月	100	3,032	市民局 広報広聴課
10	男女共同参画センター利用者懇談会	施設の利用やセンターの行事について円滑な運営の参考とするため、センターの利用経験がある市民を公募し、意見交換を行った。 構成員：公募市民	1月	1	7	市民局 男女共同参画課
11	区地域福祉計画推進協議会	区地域福祉計画の推進のため、地域住民、地域福祉活動者及び社会福祉事業者等が、情報交換を行った。 構成員：各区の公募住民、地域福祉活動者、社会福祉事業者等	6～3月	25	延べ 532	保健福祉局 地域福祉課
12	食の安全に関する講演会・意見交換会	食の安全に関する講演会を開催するとともに、平成27年度の食品衛生監視指導計画案について、消費者である市民、食品等事業者、市の3者で意見交換会を行った。 構成員：市民一般、食品等事業者	1月	1	38	保健福祉局 生活衛生課
13	こども・若者の力フォーラム	子どもの自覚と自立を促し、社会参画を推進するため、「こども・若者の力ワークショップ」で取りまとめられた意見を参考に、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考え意見交換を行う、こども・若者の力フォーラムを開催した。 構成員：子ども、子どもに関わる団体、市民	3月	1	123	こども未来局 こども企画課
14	子ども交流館子ども運営委員会	子どもたちの自主性を育むため、イベントの企画・運営、施設利用のルールづくりなどについて、意見交換を行った。 構成員：中・高校生を中心とした施設利用者	毎月1回	12	60	こども未来局 こども企画課
15	いずみグリーンビレッジ推進会議	農業の振興と交流機能の整備を図り、地域の活性化を図ることを目標に策定した基本構想・基本計画を効率的に推進するため、対象地域の代表者による意見交換を行った。 構成員：若葉区東部鹿島川流域の町内自治会から各1人、計18人	7月 12月 3月	3	延べ 25	経済農政局 農業経営支援課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
16	「人・農地プラン」の策定に関する話し合い	人と農地の問題を解決するために策定した「人・農地プラン」の見直しにあたり、地域における農業者等との話し合い・検討会を行った。 構成員：千葉市に農地を持つ農業者	12～1月	3	延べ42	経済農政局 農業経営支援課
17	都市計画の決定・変更に係る公聴会等	都市計画の決定・変更に際し、広く市民の意見の理解を得るとともに、意見を反映させるため、公聴会や説明会を開催した。 構成員：住民及び利害関係人	7～3月	5	延べ18	都市局 都市計画課
18	交通安全総点検	地域の人々や道路利用者の主体的な参加のもと、地域の交通安全を確保するため、特定地域内における道路交通環境について、道路利用者のそれぞれの立場から点検・意見交換を行った。 構成員：地域住民、障害者団体、学校関係等	花見川区：2月 緑区：2月 中央区：3月	3	延べ108	建設局 維持管理課
19	誉田駅周辺まちづくり協議会	誉田駅周辺のまちづくりに当たり、地域のニーズに合ったまちづくりを実現するため、道路施設等の景観整備について意見交換を行った。 構成員：町内自治会代表者、交通事業者及び学識経験者、計24人	10月 2月	2	延べ37	建設局 道路建設課
20	都市計画道路新港横戸町線道づくり協議会	新港横戸町線の整備に当たり、地域のニーズを反映した道づくりを推進するため、よりよい道づくりの実現案について検討した。 構成員：沿道15町内自治会と3事業所の代表者、学識経験者2人、計20人	8月 3月	2	延べ31	建設局 街路建設課
21	都市計画道路新港横戸町線道づくりについての地区別検討会	新港横戸町線の整備に当たり、地域のニーズを反映した道づくりを推進するため、沿道の各地区に関する課題について検討した。 構成員：沿道の15町内自治会会員及びマンション住民	7～9月	3	延べ17	建設局 街路建設課
22	坂月川河川改修に関する意見交換会	市民に身近な河川を目指し、河川改修及び協働で維持管理を行う方法について検討するため、公募による市民団体と意見交換を行った。 構成員：公募市民団体	12月	1	7	建設局 都市河川課
23	学校教育イベント	広く市民に学校教育の現状を知ってもらうため、授業の参観や市民と教育関係者との意見交換等を行った。 構成員：公募市民	11月	1	30	教育委員会 企画課
24	学校評議員会	地域の実情に応じた学校運営を行うため、各小学校、中学校、特別支援学校及び高等学校で保護者や地域住民等と意見交換を行った。 構成員：各学校の保護者、地域住民等	各学校の計画による (主に6月・2月)	各学校 2～4	各学校10人程度	教育委員会 学事課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
25	学校・家庭・地域連携まちづくり推進会議	学校・家庭・地域社会の三者連携により、各地域の特色ある活動を推進するため、各中学校区を単位としたまちづくりに関する意見交換を行った。 構成員：学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表等	5月 11月 2月	3	延べ 約3,000	教育委員会 指導課
26	公民館運営懇談会	公民館運営や各種事業の実施について市民の意見を反映させるため、公民館活動について、意見交換を行った。 構成員：学校教育関係者、社会教育関係者、社会教育活動に熱意・理解のある者等	通年	延べ82 (各公民館1～ 6)	延べ 722	教育委員会 各公民館

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・自転車によるまちづくりに関する意見交換会
- ・商店街の活性化

(5)意見募集

市の施策に対する市民の意見を募集する手続です。パブリックコメント手続も市民の意見を募集する手続ですが、この「意見募集」はパブリックコメント手続を除いたものとしています。

番号	項目	概要	実施時期	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
1	第2次実施計画事業案に係る意見募集	新基本計画に基づく、平成27年度から平成29年度の3年間に実施する具体的な事業を示す第2次実施計画の策定の参考とするため、計画事業案を公表し、意見を募集した。 対象：市民一般	11月	15	49	総合政策局 政策企画課
2	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた市民による「おもてなし」、市の取組に係る意見募集	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた本市の取組として活用するため、市民自らの手による「おもてなし」のアイデア、及び、本市の今後の取組について意見を募集した。	8月	35	88	総合政策局 政策調整課
3	特定個人情報保護評価書案に係る意見募集 (住民基本台帳に関する事務)	番号法に基づき、住民基本台帳に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民一般	11～12月	0	0	市民局 区政推進課
4	第3期地域福祉計画案に係る市民説明会	社会福祉法に基づく第3期地域福祉計画を策定するため、計画案の公表及び説明を行い、意見を募集した。 対象：市民一般	11月	174	51	保健福祉局 地域福祉課
5	環境基本計画の点検・評価結果に係る意見募集	今後の環境基本計画の策定及び環境施策の展開に反映するため、平成25年度に実施した市の施策・事業についての点検・評価結果を千葉市環境白書やホームページに掲載し、意見を募集した。 対象：市民一般、事業者	通年	0	0	環境局 環境総務課
6	都市計画の決定・変更に係る公告・縦覧	都市計画の決定・変更の際し、広く市民に理解してもらい、意見を聞くため、案の公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	6月 10月 12月	0	0	都市局 都市計画課
7	千葉市都市計画マスタープラン素案に係る意見募集	新たな都市計画マスタープランの基本的な考え方を示す素案について参考にするため、市民意見を募集した。	11～12月	7	36	都市局 都市計画課
8	<u>公共下水道事業計画の変更に係る公告・縦覧</u>	公共下水道事業計画の変更の際し、下水道法施行令第3条の規定に基づき、事業計画の変更内容について、公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	1月	0	0	建設局 下水道計画課

(6) アンケート調査

市の施策に対する市民の意向を把握するために行う調査です。「意見募集」のように自由に意見を述べるものではなく、あらかじめ設定された質問に答える形式で行うものです。

番号	項目	概要	実施時期	対象者数(人)	回答者数(人)	回答率(%)	所管課
1	区役所窓口満足度調査	市民との接点における区役所職員の応接の改善を図り、さわやかで心の通う市民サービスを提供するため、窓口を訪れた市民を対象にアンケート調査を実施した。 対象：区役所来庁者	7月 1月	—	2,847	—	総務局 人材育成課 中央区役所 業務改善推進室
2	幕張新都心コミュニティサイクル事業の社会実験に伴う利用者等への調査	幕張新都心コミュニティサイクル利用者等の利用目的・ニーズ等を把握し、事業の有効性等を検証するため、アンケート調査を実施した。 対象：幕張新都心コミュニティサイクル利用者等	6月	—	133	—	総合政策局 政策企画課 幕張新都心室
3	千葉市の都市イメージに関するアンケート	今後本市が目指すべき「都市アイデンティティ」の方向性を見極め、確立するため、千葉市の都市アイデンティティの素案や、特徴的な素材（地域資源）として、「千葉氏」、「加曽利貝塚」、「オオガハス」、「海辺（海浜公園）」などの素材について、市民や市外の人に共感度や好意度、来訪意向や居住意向のアンケート調査を実施した。	10月	—	4,585	—	総合政策局 政策調整課
4	本庁舎整備に関するアンケート	本庁舎に求める機能等に関して市民の意見を把握し、基本構想・基本計画策定の基礎資料とするため、アンケート調査を実施した。 対象：市内在住者 10,000人	4～5月	10,000	2,675	26.8	財政局 管財課
5	インターネットモニター	短期間で精度の高い市民意識等を把握し、施策等の検討に役立てるため、インターネットを通して、モニター登録を募集するとともに、モニターを対象にアンケート調査を実施した。 対象：市内在住の15歳以上の方で、インターネット及びメールを日本語で利用できる方	5～3月	延べ 40,409	延べ 14,094	31.8	市民局 広報広聴課
6	図書館利用アンケート	実際に図書館を利用している市民の意見を図書館サービスに反映し、図書館サービスの評価に活用するため、図書館利用の状況や利用者の満足度の調査を実施した。 対象：千葉市図書館〔14館〕の来館者2,000人程度	2月	2,118	1,978	93.4	教育委員会 中央図書館 管理課

(7) その他の市民参加手続

その他の市民参加手続として、次のものを実施しました。

番号	項目	概要	実施時期	意見数(件)	所管課
1	市民シンクタンク(モデル事業)	市民の知見を活かしたまちづくりを推進するため、市民シンクタンク(モデル事業)において、全体ミーティングを6回、グループワークを20回実施した。	10～3月	—	総合政策局 政策企画課
2	市長への手紙等	市政に関する要望、提案、意見等を区役所、公民館等116か所に備え付けた封筒と便せんを用いて、市民や団体から市長あてに手紙を受け付けた。また、電子申請でも受付を行った。 主な意見、提案等の要旨とそれに対する市の回答要旨を市ホームページで公表した。	通年	1,614	市民局 広報広聴課
3	園長への手紙	来園者の目線に立った施設整備や運営を行うために、動物公園に対する要望、提案、意見等を動物公園内の科学館に備え付けた投書箱や電子メールで受け付けた。 要望、提案、意見等に対する回答は必要に応じて個別に行った。	通年	157	都市局 動物公園

2 協働の取組み

市民と市が力を合わせて様々な公共の課題を解決するものです。

(1) 委託

地域の実情に合わせ、事業を円滑に実施するため、ノウハウを有する市民等に実施いただくものです。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
1	町内自治会への行政事務委託	行政文書等の回覧・配布等を効果的に行うために、地域住民間での情報伝達手段を持つ町内自治会に委託した。	昭和45年度	市政情報提供(回覧)世帯数 上期:296,620世帯 下期:298,270世帯	千葉市町内自治会 連絡協議会	地域住民相互の協力が不可欠な回覧・配布事務に際して、連絡体制が確立されている団体を選定した。	118,978	市民局 市民自治推進課
2	地域開放モデル事業	市民の主体的な活動の場を広げるために開放している小学校の跡施設(1か所)の運営管理を、地域の自治会会員等で組織する管理運営委員会に委託した。	平成20年度	利用者数 19,867人	旧花五小施設運営委員会	地域住民による自主的な管理運営を図るため、町内自治会等の地域団体関係者で構成される運営委員会を選定した。	50	市民局 市民自治推進課
3	空き教室地域開放モデル事業	市民の主体的な活動の場を広げるために開放している学校の空き教室等(2か所)の管理運営を、地域の自治会会員等で組織する管理運営委員会に委託した。	平成19年度	利用者数 おゆみ野ふれあい館4,661人 磯辺地域ルーム3,265人	おゆみ野ふれあい館地域活動施設管理運営委員会 磯辺地域ルーム管理運営委員会	地域住民による自主的な管理運営を図るため、町内自治会等の地域団体関係者で構成される運営委員会を選定した。	100	市民局 市民自治推進課 緑区役所 地域振興課 美浜区役所 地域振興課
4	運動広場管理運営事業	市民の体力向上と健康維持を図るために手軽にできるスポーツ・レクリエーションの場として設置している運動広場(20か所)の日常的な管理運営を、運動広場の利用団体や近隣住民等で構成される運動広場管理運営委員会に委託した。	昭和52年度	運動広場20ヶ所 利用者数 159,439人	各施設ごとに設置されている運動広場管理運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結。	4,772	市民局 スポーツ振興課 各区役所 地域振興課
5	学校体育施設開放運営事業	体力づくり及びコミュニティ活動を図るために、市民に開放する市内の小・中学校の校庭・体育館・武道場の運営を、利用団体や地域の各種団体代表等により構成される学校体育施設開放運営委員会に委託した。	昭和41年度	・小学校(校庭・体育館)113校 利用者数 1,816,459人 ・中学校(校庭・体育館・武道場)55校 利用者数 480,020人	各学校ごとに設置されている学校体育施設開放管理運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結。	13,329	市民局 スポーツ振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
6	障害者の明るくらし促進事業	精神障害者の社会参加の促進を図るために実施する精神保健福祉教室やボウリング大会などの運営を、精神障害者に関する知識や理解を有するNPO法人に委託した。	平成10年度	①こころの健康教室、2月実施、参加者総数127人 ②ボウリング大会、11月実施、参加者総数124人 ③ディライトフルフェスタ、10月実施、参加者総数203人 ④スプリングフェスタ、3月実施、参加者総数253人	NPO法人千家連	市における地域精神保健福祉の推進及び障害者の社会復帰や自立の促進を効率的かつ効果的に行える委託先としては、本団体のみであり、毎年度契約による履行を着実にこなっている委託実績もある。	① 180 ② 341 ③ 287 ④ 275	保健福祉局 こころの健康センター
7	子どもたちの森公園プレーパーク運営業務	子どもたちが自然の中で自由に自分の発想と責任で遊ぶことを通じて、自主性や社会性を育むことを目的に整備した子どもたちの森公園の運営を、地域で活動するNPO法人に委託した。	平成19年度	利用者14,968人	(特非) プレイフルエンタープライズわかば	公園づくりを検討する段階から関わった市民団体のメンバーが中心となり発足した団体。	5,800	こども未来局 こども企画課
8	男性の育児参画促進	男性の子育ての参画及び子育てを含めたワーク・ライフ・バランス推進のためのイベントの実施を、NPO法人に委託した。	平成26年度	<プレパパママ講座>月1回12回開催。参加者数延べ172人。 <イクメン応援イベント>9・10月の2回開催。参加者数延べ332人。 <パパスクール>9～12月の4回開催。参加者数延べ82人(パパ実人数10人)。	(特非) ファザーリング・ジャパン	課題解決型提案(男性の育児参加の支援)の公募に対し、企画提案を審査して選定した。	867	こども未来局 保育支援課
9	小学生向けごみ分別スクール	ごみの分別意識の醸成と家庭への波及効果を促進するために、市内全小学4年生を対象にした社会科の授業と連動した環境教育の企画をNPO法人に委託した。	平成17年度	114校(各校1回)	NPO法人	ごみ減量・資源循環を活動目的とするNPO法人等を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	1,620	環境局 廃棄物対策課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
10	都市農業交流センター管理運営	都市部と農村部の交流を促進し、農業振興と地域の活性化を図るために、センターの管理運営を地元住民で組織される団体に委託した。さらに団体は、地域密着型農業のノウハウを生かし、周辺農地を活用した自主事業を地域住民と連携して行った。	平成19年度	合計利用者数 193,467人 研修室利用件数 240回 市民農園利用区画数 275区画	富田町管理運営組合 下田ふれあい交流施設管理運営組合 中田市民農園管理運営組合	地域密着型農業のノウハウを持つ地元団体を指定管理者として指定した。	52,022	経済農政局 農業経営支援課
11	緑区自主企画事業 都市部住民と農業生産者の交流	都市部(消費者)と緑区に根付いている農村部(生産者)との交流と地域の活性化を推進するため、農産物の紹介・販売、収穫体験等の業務を地元生産者で組織された団体に委託した。	平成25年度	・1回目7月実施 来場者数1,500人 ・2回目11月実施 来場者数1,500人	(有)旬菜とけ	区内の農家が生産した農産物を短期間に相当量確保でき、かつ農産物の紹介者を招致できる事業者に委託をした。	138	緑区役所 地域振興課
12	受診介助ボランティア育成事業	患者と病院、訪問看護等外部サービスをつなぐ受診介助ボランティアの育成及び運営等の仕組みを作るため、受診介助ボランティアの育成業務を市民団体に委託した。	平成26年度	6~7月ニーズ調査(対象277人) 10~12月養成講座 17人修了 1~3月実習15人	市民活動団体 地域ケアパートナー ほっと	患者さんと病院のよりよい関係の構築を目的とする市民活動団体を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	2,226	病院局 経営企画課
13	子どもの夢をはぐくむ 学校サポート推進事業	確かな学力の育成をはじめ、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援を行うために、退職職員等を学校支援員として学校に配置する事業を学校支援に関心を持つ市民から組織されるNPO法人に委託した。	平成22年度	学校支援員の配置 小学校100人 中学校32人 特別支援学校4人	NPOちば教育 夢工房	学校が必要とする人材を的確に配置する事業を円滑に行うことができるNPO法人を募集し該当したため選定した。	1,967	教育委員会 指導課
14	放課後子ども教室推進事業	子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるために、放課後に小学校の校庭や体育館、余剰教室等を活用したスポーツ・文化活動や学習機会の提供等を、地域住民等で組織された各学校ごとの実行委員会に委託した。	平成19年度	・年間平均実施 日数 21.2日 ・参加児童延 人数92,358人 ・指導員・協力員 延人数 24,617人	各小学校ごとに地域の方々や保護者等のボランティアにより組織される「放課後子ども教室実行委員会」	随契1社 (当該校の地域で組織する団体に実施してもらうため)	11,993	教育委員会 生涯学習振興課
15	特別教室開放事業	学校・家庭・地域住民の連携及び協力を図るため、土・日曜日に開放される小学校の特別教室の運営を地域住民等で構成される運営委員会に委託した。	平成15年度	・年間利用日数 140日 ・延利用時間1,408 時間 ・延利用人数 8,198人	社会教育関係者、 児童福祉関係者、 地域住民等により 組織される「特別 教室開放運営委員 会」	随契1社 (当該校の地域で組織する団体に実施してもらうため)	1,729	教育委員会 生涯学習振興課

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
16	旧生浜町役場管理事業	市指定文化財である旧生浜町役場庁舎を公開し、見学者に良好な学習環境を提供するために、庁舎の管理、運営をNPO法人に委託した。NPO法人は、さらに地域の歴史に即した自主事業を行った。	平成19年度	利用者数 1,144人	NPO法人 ちば・生浜 歴史調査会	旧生浜町役場庁舎運営・管理 業務における提案を公募し、 選定した。	1,154	教育委員会 文化財課

※実施計画に掲載した下記の項目については、実情把握の上、(3) 事業協力「学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業」にまとめさせていただきました。

- ・ボランティア教育推進事業

(2) 共催

市民と市が共に主催者（事業の実施主体）となって、事業を実施するものです。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
1	ちば市国際ふれあいフェスティバル	国際交流・国際協力への理解と関心を促進するとともに、団体同士のネットワークづくりを図るため、市やボランティア団体等と国際交流協会による運営協議会が、展示やパフォーマンスを行うフェスティバルを開催した。	平成6年度	2月に実施 出演団体25団体 (約300人) 観覧者約1,000人	ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会（事務局：千葉県国際交流協会）	参加者、観覧者の募集、企画・運営	運営協議会に参画、出展、広報の協力	0	総務局 国際交流課
2	市民法律講座	市民の法知識の向上の一助とするため、千葉県弁護士会との共催で、市民生活に身近な法律問題を題材とした講座を開催した。	昭和53年度	3月開催 参加者数83人	千葉県弁護士会	受講内容の企画・運営	会場使用料の支出、広報の協力、受講者の募集	110	市民局 広報広聴課
3	市民芸術祭	市民文化の向上と芸術文化の振興を図るため、千葉市文化連盟との共催で、市内の芸術文化団体の日頃の諸活動の成果の発表を行う芸術祭を開催した。	昭和46年度	3月開催 参加者数32,292人	千葉市文化連盟	参加者、観覧者の募集、企画・運営	負担金の支出、広報の協力、会場確保	3,985	市民局 文化振興課
4	スポーツ・レクリエーション祭	子どもからお年寄りまで、いつでも、どこでもできるスポーツ・レクリエーションを楽しんでもらうために、市内の団体の代表による実行委員会との共催で、スポーツ・レクリエーション祭を実施した。	平成6年度	参加者数 4,362人	千葉市スポーツ・レクリエーション祭実行委員会	参加者の募集、企画・運営	負担金の支出	958	市民局 スポーツ振興課
5	スポーツ振興会連絡協議会事業	地域におけるスポーツの振興を図るため、地域のスポーツ（社会体育）振興会の代表による連絡協議会との共催で、体育の日を中心に市民体育祭を、また年間を通して各種スポーツ大会やスポーツ教室等を実施した。	昭和52年度	市民体育祭 5～7月、9～11月、3月に実施 参加者数 64,828人 各種スポーツ大会・教室 4月～3月に実施 参加者数 44,217人	千葉市スポーツ振興会連絡協議会	参加者の募集、企画・運営	負担金の支出	6,430	市民局 スポーツ振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
6	体育協会事業	市民スポーツの振興及び普及と競技力の向上を図るため、千葉市体育協会との共催で、市民総合体育大会、種目別市民体育大会、千葉県民体育大会選手派遣を実施した。	昭和22年度	市民総合体育大会 4～3月に実施 参加者数 18,851人 種目別体育行事 4～3月に実施 参加者数 41,991人	千葉市体育協会	参加者の募集、企画・運営	負担金の支出、広報の協力	9,643	市民局 スポーツ振興課
7	少年スポーツ連盟事業	少年スポーツの普及発展のため、千葉市少年スポーツ連盟との共催で、スポーツ大会(中央大会、種目別大会)を実施した。	昭和52年度	中央大会、種目別大会 8～11月に実施 参加者数 8,087人	千葉市少年スポーツ連盟	参加者の募集、企画・運営	負担金の支出、広報の協力	2,210	市民局 スポーツ振興課
8	ヘルシーカムカム	口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図るため、歯と口の健康週間の事業として、千葉市歯科医師会との共催で、歯と口の健康に関するイベントを行った。	平成4年度	5月に実施 参加者数延べ 2,776人	千葉市歯科医師会	企画・運営、関係団体との連携	事業負担金の支出、広報の協力、参加者の募集、表彰式の企画・運営	1,690	保健福祉局 健康支援課
9	市民健康づくり大会	健やか未来都市ちばプランの普及定着を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動として総合的に展開するため、市民団体、保健医療関係団体、企業等から成る健やか未来都市ちばプラン推進協議会等との共催で、市民健康づくり大会を開催した。	平成15年度	10月に実施 参加者数7,259人	千葉市薬剤師会他27団体	各ブース等の運営による啓発	負担金の支出、広報の協力、共同運営	561	保健福祉局 健康支援課
10	ふれあいコンサート	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を超えて、障害への理解や共感を得る場となることを図るため、NPO法人との共催で、コンサートを開催した。	平成25年度	10月に実施 出演団体6団体(216人) 入場者974人 実行委員・ボランティア108人 招待者34人	NPO法人ちば特別支援教育	参加者、観覧者の募集、企画・運営	広報の協力、運営の協力	0	保健福祉局 障害者自立支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
11	こどものまちC B T	子どもたちが社会へ参加することを学ぶため、子育て支援団体、N P O法人等からなる実行委員会との共催で、子どもたちが企画段階から主体的に疑似的な”まち”を作り、運営する中で、協働作業や協議による課題解決等を行う「こどものまちC B T」を開催した。	平成21年度	8月に実施(3回)延べ1,209人	千葉県こどものまちC B T実行委員会	実施計画等の決定、運営実施に係る調整	負担金の支出	100	こども未来局 こども企画課
12	青少年の日フェスタ	青少年と家庭、学校、地域、行政がつながりをもつことで、青少年のコミュニケーション力を高め、居場所づくりを推進するため、市内の関係団体等による実行委員会との共催で、生涯学習センターと子ども交流館を会場に青少年の日フェスタを開催した。	平成21年度	9月に実施参加者数4,613人	・「青少年の日」実行委員会 ・生涯学習センター	企画・運営	企画、運営、経費負担、広報	520	こども未来局 健全育成課
13	環境フェスティバル	多くの市民が環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する意欲を育むため、公募市民、学識経験者及び事業者等(地球温暖化対策地域協議会のメンバー)による実行委員会が講演や環境保全活動を紹介するフェスティバルを開催した。(協議会事務局：環境保全課)	平成20年度	6月に実施来場者401人	千葉県地球温暖化対策地域協議会	参加者、観覧者の募集、企画・運営	広報の協力、運営事務	—	環境局 環境保全課
14	エコメッセちば	環境保全活動を促進するため、市民団体、事業者、関係行政機関と市による実行委員会が、環境活動の見本市を開催した。	平成8年度	9月に実施出展団体118団体来場者12,000人	エコメッセちば実行委員会	参加者、観覧者の募集、企画・運営	広報の協力、開催負担金の支出、ブースの出演	100	環境局 環境保全課
15	港まつり	市民が千葉港の現状や海事に関する理解を深め、千葉港の利用促進を図るために、千葉商工会議所、(株)千葉日報社、港湾関係団体等と市による実行委員会が、千葉港見学会などのイベントを開催した。	昭和28年度	7月港内見学会の開催(4回)(参加者数837人) 7月ポートクイーン千葉選出(5人)	千葉港振興協会	参加者、観覧者の募集、企画・運営	補助金の支出、広報の協力	352	経済農政局 集客観光課
16	千葉市民花火大会	市民に夏の風物詩を提供するとともに、経済の活性化を図るために、千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、地元企業や関係団体及び市による実行委員会が、市民花火大会を開催した。	昭和53年度	8月に開催観覧者約30万人	千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、(株)幕張メッセ、幕張新都心ホテル協議会、(株)パイエフエム	実行委員会を組織し、企画、調整、実施	負担金支出 実行委員会を組織し、企画、調整、実施	16,000	経済農政局 集客観光課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
17	千葉湊大漁まつり	千葉県及び千葉市の豊かな食、特産品、文化などのPRや多彩な催しを展開することにより、地域の魅力や価値の向上、地産地消の推進、地域産業の振興、集客交流の拡大を図るため、千葉商工会議所や関係団体及び市による実行委員会が、千葉湊大漁まつりを開催した。	昭和48年度	11月に開催 来場者約6万人	千葉商工会議所、(一社) 千葉市園芸協会、千葉みらい農業協同組合、(公社) 千葉市観光協会、千葉市卸売市場協力会、千葉酪農農業協同組合、(株)ベイエフエム、(株)三越環境ビル管理、(公社) 千葉市産業振興財団、(株)塚原緑地研究所	実行委員会を組織し、企画、調整、実施	負担金支出 実行委員会を組織し、企画、調整、実施	3,000	経済農政局 集客観光課
18	ちばZOOフェスタ	世代を超えた地域の絆を深め、秋の風物詩として新たな動物文化の振興と醸成を推進するために、園内事業者を中心とする実行委員会との共催で、各種イベントを実施した。	平成22年度	11月に実施(2回) ギャラリー部門12団体 研究発表110件 入園者2,908人	(株)千葉マリンスタージウム、(株)動物公園協力会、(株)自然教育研究センター	イベントの準備・運営	イベントの企画・広報	1,308	都市局 動物公園
19	ドリームナイト・アット・ザ・ズー	障害のある子どもたちとその家族を招待し園内で気兼ねなく楽しいひと時を過ごしてもらうために、淑徳大学及び企業との共催で、ドリームナイト・アット・ザ・ズーを開催した。	平成22年度	8月に開催 障害者及びその家族 (応募者293組 1,137人、来園者213組722人)	淑徳大学、ジブラルタ生命、動物公園ボランティア	イベントの準備・運営	イベントの企画・広報	0	都市局 動物公園
20	緑区自主企画事業 芸術文化交流	芸術文化の交流を通じて区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化を図るため、地域住民で構成する実行委員会との共催で、区内の飲食店、コミュニティセンター等を会場にまちカフェライブを開催した。	平成25年度	10月に実施 参加者数 1,000人	まちカフェライブ実行委員会、アートタウンおゆみ野	出演者及び店舗会場の募集、当日の運営	開会式会場の調整及び広報活動	441	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
21	小・中学生のためのオーケストラコンサート	小・中学生が生徒のオーケストラ演奏を鑑賞する機会を提供するため、市内のアマチュアオーケストラとの共催でコンサートを実施した。曲目は市、学校、団体から成る実行委員会で選定し、小・中学校では、当日歌う曲の事前練習を行った。	昭和51年度	2月に実施(2回)鑑賞者数は4,350人	千葉市管弦楽団	企画・運営・当日の演奏	補助金の支出、広報の協力・チケット取りまとめ	168	教育委員会指導課
22	新春凧揚げ大会	日本の伝承遊びを通して子ども同士の交流や地域の連帯意識の向上を図るため、小中台中学校区青少年育成委員会及び青少年相談員連絡協議会との共催で、凧揚げ大会を開催した。	昭和54年度	1月に実施参加者数349人	小中台中学校区青少年育成委員会、青少年相談員連絡協議会	参加者の募集、企画、運営	報償費の支出、広報の協力	28	教育委員会小中台公民館

※実施計画に掲載した下記の項目については事業の内容が「事業協力」に該当したため、そちらに掲載させていただきました。

- ・成人を祝う会

(3) 事業協力

市民と市が相互の役割分担を定め、協力して事業を実施するものです。ただし、「共催」に該当するものは除きます。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
1	災害時避難行動要支援者支援体制の構築	災害発生時における高齢者や障害者等の避難行動要支援者の安全を確保するため、「避難行動要支援者名簿に関する条例」に基づき、避難行動要支援者名簿の提供を求める自治会や自主防災組織と協力して、名簿情報を共有し、安否確認や避難情報の提供などの支援体制を構築した。	平成22年度	随時名簿提供 H27年3月末： 112団体	市内の町内自治会、マンション管理組合、自主防災組織	名簿管理及び避難支援体制の構築	名簿提供	0	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	避難所運営体制の整備	災害時に迅速かつ円滑に避難所運営委員会を設置し、避難所の開設・運営を行うことができるようにするために、地元自治会等や避難所の施設管理者と協力して、避難所運営体制の整備を行った。	平成23年度	通年 要請に基づき説明会等を実施 27年3月末：194 団体設立済	町内自治会、自主防災組織など	避難所運営委員会の結成及び運営	避難所運営活動の支援	4,857	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
3	市民の日関連事業	「市民の日」の定着及び市民の郷土を愛する心を育み、市民意識の高揚を図るため、市民団体等と協力して、10月18日の「市民の日」を中心に様々な行事を実施した。	平成10年度	・協賛行事：67 団体による76行事 ・公共施設の無料開放：31施設 (文化施設6施設、体育施設25施設)	特定非営利活動法人まちづくり千葉	行事の企画、実施(企業や団体等への協力依頼、ホームページ・リーフレットの作成等)	市関係施設の所管課への協力依頼、各種広報等	200	市民局 市民自治推進課

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名な ど	役割分担			
						協働相手側			市側
4	千葉市を美しくする運動推進事業	「親子三代夏祭り」を始めとした、美しいまち、ふれあいのあるまちづくりを目的として実施する諸事業を、「千葉市を美しくする会」と協力して行った。	昭和38年度	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗の配付 10月・3月（各23地区） ・園芸講習会 12月（29名） ・ポイ捨てやめようキャンペーン 5月（203人、27団体）、12月（164人、19団体） ・新春市民凧あげ大会 1月（約1,700人） ・健康ウォーク 11月（16人）、3月（27人） ・親子三代夏祭り 8月（延べ33万人） ・HP更新：随時等 	千葉市を美しくする会	会議への出席、事業の実施等	補助金交付、事務局業務	5,074	市民局 市民自治推進課
5	地域防犯ネットワーク推進事業	地域を見守り、犯罪を抑止するネットワーク作りを進めるとともに、防犯意識の向上を図り、安全で安心なまちづくりを進めるため、市民、事業者及び警察と協力して、防犯啓発キャンペーンを実施した。	平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> 防犯キャンペーン2回 (10月、3月) 参加者数延べ101人 地域防犯連絡会1回実施 締結事業者計58事業者 	覚書締結事業者	防犯活動、通報	情報提供、防犯ステッカー配付	243	市民局 地域安全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
6	自転車マナーアップフェスタ	自転車利用者に対して交通ルールなどの遵守・マナー向上を図り、広く普及啓発を行うために、交通安全に関係する団体等と協力して、マナーアップイベントを開催した。	平成25年度	年1回(3月)実施参加者数延べ22人 一般来場者数延べ1,000人	千葉市交通安全推進協議会	啓発ブースの設置、啓発品の配布	イベントの開催	402	市民局 地域安全課
7	ちば市政だより市民配布事業	地域コミュニティの醸成・振興を図るとともに、市政だよりの到達率の向上を図るため、市民(町内自治会など)と協力して配布した。	平成26年度	毎月2回(1日・15日)、配布部数約33,000世帯	町内自治会など	配布	報償費の支給	6,013	市民局 広報広聴課
8	ちば市民協働レポート	市民協働のまちづくりを目指して、地域で発生している不具合を市民からレポートしてもらうなど、市民と協力して、ICT(情報通信技術)を活用した地域の課題解決を行った。	平成26年度	参加登録者数2,784名 レポート数1,009件 サポーター活動2件	参加登録した市民(在勤・在住・在学)	レポート、課題解決への参加	レポートの管理等、課題解決への参加者募集	30,826	市民局 広報広聴課 市民自治推進課
9	平和啓発事業	戦争の悲惨さや平和の大切さを知ってもらうために、市民やボランティア団体と協力して平和の折り鶴の作成、戦跡めぐりウォーキング等を実施した。	平成14年度	・戦跡めぐりウォーキング：年2回(7月、11月)、参加者数46人 ・平和の折り鶴送呈：17万羽集まり、ボランティア延べ97人が作業	特になし	・戦跡めぐりウォーキング：講師 ・平和の折り鶴送呈：折り鶴作成、ボランティアによる千羽鶴に束ねる作業	・戦跡めぐりウォーキング：広報・募集・運営 ・平和の折り鶴送呈：広報・募集・送呈	・戦跡めぐりウォーキング：39 ・平和の折り鶴送呈：119	市民局 男女共同参画課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
10	ブックスタート事業	親子のきずなを深めるために、ブックスタート養成講座を修了したボランティア等と協力して、4か月児健康診査にあわせて、乳児と保護者を対象にした絵本の読み聞かせ等を行った。	平成23年度	4か月児健康診査160回実施、参加者数延べ7,453人	えほんボランティア 地域おはなしボランティア (図書館育成)	絵本の読み聞かせと絵本の配布	絵本の準備、ボランティアの配置、研修会の開催	4,770	保健福祉局健康支援課
11	食育のつどい	多くの市民に食育に関心を持ってもらうため、千葉市健康づくり推進協議会食育推進部会と協力して、食育イベントを開催した。	平成24年度	年1回(6月)、実施参加者数延べ6,484人	関係機関及び団体等	ステージ、展示ブース出展	企画運営、調整	234	保健福祉局健康支援課
12	食品衛生推進員制度	市民の食生活の安全確保に寄与するため、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と見識のある者から市長が委嘱した食品衛生推進員と協力して、食品営業施設への巡回や助言等を行った。	平成17年度	巡回施設延べ1,978施設 食品衛生推進員131人	食品衛生推進員	食品営業施設への巡回、助言指導等保健所が行う事業への協力	食品営業施設への監視指導	1,200	保健福祉局生活衛生課
13	脳の健康教室学習サポーター	認知症の予防を図るため、公募による市民ボランティアと協力して、65歳以上の市内在住者を対象に実施する脳の健康教室において、学習サポーターとして学習者の支援を行った。	平成21年度	学習サポーター(事業協力)延べ1,075人 各区週1回ずつ実施(9月～翌年1月) 計20回/1区	市民ボランティア	学習支援	教室の運営	7896	保健福祉局地域包括ケア推進課
14	動物の譲渡	千葉市動物保護指導センターに収容された犬やねこの譲渡を進めるため、ボランティアや非営利団体と協力して、希望者へ譲渡した。	平成20年度	犬 115頭、猫 432匹	譲渡事業協力者	希望者への譲渡	譲渡候補動物の管理	0	保健福祉局動物保護指導センター

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
15	介護相談員 派遣事業	介護サービスの利用者及びその家族の疑問、不満、不安の解消を図るとともに、サービス事業所における介護サービスの質的向上を図るため、公募市民及び関係団体からの推薦による介護相談員と協力して、介護サービス事業所を訪問し、利用者等と話し合うことで、施設と利用者の橋渡しの役割を担った。	平成13年度	月1回、2人1組で57事業所の訪問、相談員と介護保険課の連絡会議を年11回開催（10月を除き各月1回）	57事業所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム）	介護相談員の受け入れ	介護相談員の派遣、意見交換会の実施	8,509	保健福祉局 介護保険課
16	成人を祝う会	成人に達した青年の新しい門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深める機会とするため、千葉市青年協議会の協力を得て成人を祝う会を開催した。	昭和40年度	1月12日に実施 6,946人参加	・千葉市成人を祝う会運営協議会 ・千葉市青年協議会	企画・運営	企画・運営	6,388	こども未来局 健全育成課
17	オレンジリボン運動 街頭キャンペーン	児童虐待防止を広く啓発するため、一般公募のボランティア、市内中高生、市内施設職員等と協力して、啓発リーフレットが入ったマスクの配布を実施した。	平成21年度	年1回（11月）6か所（各区1か所）、実施参加者数延べ131人	一般公募のボランティア、市内中高生、市内施設職員等	企画・運営	啓発リーフレットが入ったマスクの支給、謝礼として図書券（500円分）の配布	2,929	こども未来局 こども家庭支援課
18	環境教育等 推進事業	地域における環境教育を推進するため、公民館等が行う環境関連の講座、勉強会、自然観察会等に、環境活動団体と協力し講師を派遣した。	平成17年度	通年7回実施（7月4回、9月2回、10月1回） 講師派遣：各講座1人ずつ	応募のNPO団体等	講座開催	公民館への周知、開催の調整	82	環境局 環境保全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
19	地球温暖化対策地域協議会事業	千葉県地球温暖化対策実行計画等の温暖化対策を効果的に推進するため、公募市民、市民団体、各種事業者等と協力して地球温暖化対策地域協議会を設置し、平成23年3月に策定したアクションプランに基づき、市民、事業者向けの啓発事業等を実施した。	平成16年度	協議会開催回数 総会2回、役員会2回	千葉県地球温暖化対策地域協議会	企画、運営	事務局対応	1,000	環境局 環境保全課
20	坂月川ビオトープの管理・運営	市民が身近な水辺に親しみ、自然とふれあうことのできる場とするため、坂月川流域の環境保全活動団体と協力して、ビオトープ施設の維持管理、動植物調査、啓発活動などを行った。	平成16年度	通年57回	坂月川愛好会	除草等施設の維持管理、動植物調査及び保全活動、環境学習の支援等啓発活動	草刈、池掘削、散策路整備、木道補修、土搬入、掲示板補修	703	環境局 環境保全課
21	大草谷津田いきものの里推進事業	市民が身近に自然とふれあい、自然について学ぶ場を提供するため、市民団体、学校関係者及び専門家と協力して、「大草谷津田いきものの里」の田んぼづくり、森づくり活動、生物環境調査のボランティア活動を行った。	平成18年度	田・森づくり31回 生物環境調査24回 ホタル調査4回 カエル調査5回	田・森づくり部会、生物環境部会	田んぼづくり、森づくり、生物環境調査	現場調整、関係機関調整、土地所有者との保全協定締結	57	環境局 環境保全課
22	河川浄化活動の推進	豊かで潤いのある水辺環境を構築するため、坂月川、都川、花見川及び鹿島川の4河川を対象に、公募による河川浄化推進員と協力して、生活排水対策に係る啓発活動や河川の水質浄化活動を行った。	平成12年度	毎月1・2回(浄化推進員活動人数延べ288名)	浄化推進員16名(坂月川愛好会、花見川の環境を守る会、NPO法人都川の環境を考える会、NPO法人バランス21)	水質測定、清掃活動、監視活動等	水質検査消耗品支給、関係機関との連絡調整	356	環境局 環境保全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
23	ごみゼロク リーンデー	街を美しくし、ごみ問題について市民に考えてもらうために、市民と協力して、道路等に捨てられたごみ等を収集した。 区開催：市民が各区役所の設定したコースのごみを収集 地域開催：地元町内自治会等がコースを決めて散乱ごみを収集	昭和56年度	区開催：5月 地域開催：5～6月 参加者数延べ 38,592人	周辺の町内自治会、ボランティア団体	清掃	ごみ袋の支給、回収	21	環境局 廃棄物対策課
24	廃食油の拠点回収事業	ごみの減量化・資源化を図るため、地域団体や事業者と協力して、家庭から排出される廃食油（天ぷら油・サラダ油等）を集める回収拠点を設置し、それを回収・精製してバイオ軽油やバイオ重油にリサイクルする資源化ルートを構築した。	平成26年度	拠点数：21箇所 回収量：1,953L	事業者、地域団体、企業	回収、資源化	拠点の拡充	0	環境局 廃棄物対策課
25	廃棄物適正化推進員	廃棄物の適正処理及び再利用等の普及、啓発のため、町内自治会等から推薦された廃棄物適正化推進員と協力して、ごみの適正処理やごみの再利用の普及活動を行った。	平成5年度	定期研修会を1回（10月）実施 1,068人に委嘱	町内自治会	廃棄物の適正処理再利用の普及・啓発清掃活動におけるリーダー、地域における環境美化の推進	研修会の実施 ごみの減量・再資源化に関する情報提供	13,860	環境局 収集業務課
26	廃棄物等不適正処理監視委員	廃棄物等の不適正処理の未然防止、災害防止及び生活環境保全を図るために、町内自治会等から推薦された廃棄物等不適正処理監視委員と協力してパトロールを行った。	平成2年度	通報件数18件（通年） 委嘱者8人	地域住民（個人）	不適正処理の通報	原因者の判明、指導	288	環境局 産業廃棄物指導課
27	コミュニティビジネス支援事業	コミュニティビジネスによる創業を目指す方に対して、市コミュニティビジネス推進協議会と協力して相談を受け付けた。	平成16年度	随時受付（相談数0件）	商工会議所、産業振興財団、NPO法人等	事業支援、創業支援	普及啓発	0	経済農政局 産業支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
28	里山の保全推進事業・市有林整備事業	市民に身近な自然である市指定の里山地区及び市有林を保全するため、森林ボランティア団体、NPO法人等と協力して下草刈り、間伐等の保全管理を行うとともに、保全管理活動に対し、報奨金を交付した。	平成14年度	①NPOちば森づくりの会 年間23回活動 報奨金年間20万円交付 ②千葉市里山ボランティアの会 年間35回活動 報奨金年間20万円交付 ③(株)パラッツオ東京プラザ 年間25回活動	NPOちば森づくりの会 千葉市里山ボランティアの会 (株)パラッツオ東京プラザ NPO樹木・環境ネットワーク協会	下草刈り、間伐等の、保全維持管理活動	報奨金の交付、森林ボランティア推進事業(増員等のためのボランティア研修会等の開催)、安全研修会の開催	2,167	経済農政局 農業経営支援課
29	いずみグリーンビレッジ協力員	いずみ地域内の自然景観や歴史・文化等の資源を保全・活用し、地域の活性化を図るため、公募等によるいずみグリーンビレッジ協力員と協力して自然観察会や歴史探索ウォーキング等のイベントを実施した。	平成17年度	自然観察会(3月)1人 歴史探索ウォーキング(10月)1人 更科中総合学習(7月・8月・9月)延べ3人 白井中総合学習(10月・11月(4回)・12月・1月)延べ7人	いずみグリーンビレッジ協力員	事業活動への協力、事業に関する意見交換や提案	協力員への依頼、事業運営	168	経済農政局 農業経営支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
30	森林ボランティア	市民に身近な自然である市指定の里山地区及び市有林を保全管理をするため、森林ボランティアと協力して、以下の事業を行った。森林ボランティア研修会。里山地区でのイベントの開催。	平成14年度	森林ボランティア研修会の開催(市民公募 2、3月) 協力員数6人 里山地区でのイベント開催(8月) 協力員数24人	○NPOちば森づくりの会 ○千葉市里山ボランティアの会 ○(株)パレットオ東京プラザ ○NPO 樹木・環境ネットワーク協会	下草刈り、間伐等の、保全維持管理活動	森林ボランティア研修会の開催(市民公募 2、3月)・里山地区でのイベント開催(8月) 市側の役割(広報・参加者取り纏め・連絡調整・司会進行)	127	経済農政局 農業経営支援課
31	富田町コスモス育成	遊休農地の有効活用、都市部と農村部の交流及び地域の活性化を図るため、富田町におけるコスモスの育成を、地域住民やボランティアと協力して実施した。	平成14年度	育成機関4月～10月 10月にコスモスマつりを実施 参加者数(地元・ボランティア)延べ315人	コスモスマつり実行委員会	コスモスの育成 開花期のイベント運営等	ボランティアの募集、広報活動、補助金の交付	73	経済農政局 農業経営支援課
32	屋外広告物適正化推進員	屋外広告物の適正化を推進するため、講習会を受講して違反広告物の簡易除去権限を委任された市民と協力し、日常的に除去活動を展開した。	平成14年度	適正化推進員講習会を3回(6月、10月、1月)開催 平成26年度修了者数44人	市内在住又は在勤の成年者で、講習会を終了し推進員の資格を得た者(任期は身分証交付から2年間)	違反広告物の簡易除去及び一時保管	推進員の除却した広告物の回収及び処分	20	都市局 都市計画課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
33	かざぐるまプロジェクトボランティア	蘇我駅周辺を活性化するため、大学と協力し、蘇我駅からフクダ電子アリーナまでの沿道をジェフ色にする「かざぐるまプロジェクト」を実施した。	平成26年度	11月参加者数7人	大学生	作成ブース運営・作業	企画、運営、関係団体間調整	0	都市局まちづくり推進課
34	市民の森清掃	自然環境の保全を図るとともに、市民に自然に触れあういこいの場を提供するため、町内自治会、老人会、ボーイスカウト等と協力して市が設置した市民の森の清掃等を行った。	昭和62年度	月2回実施	市民の森管理団体	清掃、パトロールなど	ゴミ袋の支給、回収、清掃用具の貸与、報償金支払	3,078	都市局緑政課
35	パークマネジメント	公園を地域の庭として、もっと身近で魅力ある空間にしていくため、地域住民と協力して清掃のみならず、低木剪定や利用調整などを行った。	平成24年度	12団体(15公園)	パークマネジメント団体	清掃、低木剪定、利用調整など	活動支援と団体が行うことができない維持管理業務	166	都市局公園管理課
36	公園清掃	地域の公園の環境維持及び公園に対する愛護精神の醸成を図るため町内自治会、子ども会等の団体と協力して、公園の清掃や除草を始めとした維持管理を行った。	昭和46年度	月2回以上の清掃及び除草	自治会及び子供会等	清掃、除草、損壊等の連絡	ゴミ袋の支給、回収、用具代の支給	24,875	都市局各公園緑地事務所
37	園生の森公園管理	公園の緑を守り育てるため、ボランティア団体と協力して、樹木の間伐、野草保護の看板づくり、間伐材による階段づくり、野草の盗掘防止等のパトロールなどを実施した。	平成18年度	月1回以上のパトロール、HPの更新、観察会の実施	園生の森を育てる会	園生の森公園の広報、イベント及び自然保護パトロール	自然環境に配慮した草刈り作業範囲の調整、実施	169	都市局中央・稲毛公園緑地事務所
38	千葉公園市民協働による公園管理	千葉公園内の花壇づくり団体(千葉公園花の輪)と千葉公園ボランティアと協力して、園内の花壇の拡充や清掃・低木刈込等の管理を行った。	平成17年度	花壇の管理(6か月、月2回)、園内清掃及び低木刈込(週1回)	花の輪、千葉公園ボランティア	花壇の維持管理 園内清掃及び低木刈込等の管理	花の種、堆肥、培養土の支給	208	都市局中央・稲毛公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
39	花島公園市民花壇管理	四季を通して花を楽しむようにするため、ボランティア団体と協力して花島公園内の市民花壇の花苗の育成、維持管理を行った。	平成19年度	毎月1回の定例活動及び年数回の臨時作業 3月、5月、10月に実施 参加者数延べ150人	花島はなの会	育苗、苗の植え付け、水やり等の花壇管理	種、堆肥等資材の提供	10	都市局 花見川公園緑地事務所
40	泉自然公園市民の手作りによる野草園整備	泉自然公園の来園者が野草に親しめるようにするため、ボランティア団体と協力して、野草園の整備や清掃等の維持管理を実施した。	平成12年度	野草園の維持管理 月2回	NPO法人千葉の自然に親しむ会	野草園維持管理 (清掃、除草、野草の手入れ)	資材、用具提供	0	都市局 若葉公園緑地事務所
41	泉自然公園ボランティアガイド	野鳥や野草の見られるシーズンに、ボランティアガイドと協力して、泉自然公園の来園者に対し、公園の魅力を案内した。	平成25年度	野鳥や野草の見られる時期にガイドを実施 野鳥ガイド：19回/年 野草ガイド：18回/年	ボランティアガイド登録者	来園者へのガイド	広報・実施日調整	205	都市局 若葉公園緑地事務所
42	昭和の森市民協働花壇づくり	四季を通して花を楽しむことができるようにするため、ボランティア団体と協力して、昭和の森園内の花壇の整備や花苗の植え込み、育成を実施した。	平成22年度	昭和の森内花壇の整備、花苗の植込み及び育成：毎週月曜日	昭和の森「はなうさぎの会」	花壇計画及び管理作業の協力、資材等の提供、広報・記録など	会議室・資材等の提供、作業の協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
43	昭和の森自然観察会	自然保護に関する意識を高めるために、環境活動団体と協力し、昭和の森で自然観察会やホテル観賞会等を実施した。	平成3年度	自然観察会：年12回 こども観察会：5月・7月 カタクリ観察会：4月 ゲンジボタル鑑賞会の開催（6月）及び環境整備等	千葉県自然観察指導員協議会	自然観察会の企画・開催、管理作業の実施	自然観察会の開催及び管理作業の役務等の提供、広報	110	都市局 緑公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
44	泉谷公園ほたるの里づくり	ホテルとの触れ合いを通して自然への愛着を深めるため、NPO法人と協力して、ホテルに関するイベントや水辺環境学習会の開催、季刊誌の発行等を行った。	平成22年度	イベント（ほたるの道しるべ）の開催（6月、1回、2日間） ほたる生態園の見学及びほたる育成に関する学習会の開催（随時）	ほたるの里（仮称）	イベント（ほたるの道しるべ）の準備・運営、ほたる生態園における見学・学習会の開催	活動の際の会場、資材、役務等の提供及びほたる生育に関する情報提供	0	都市局 緑公園緑地事務所
45	あすみが丘地区コミュニティガーデン整備	花とみどりのあふれる街づくりを推進するため、地域住民で組織する団体と協力してあすみが丘地区内の公園花壇の整備や維持管理を行った。	平成22年度	あすみが丘地区の公園整備予定地内の花壇管理、花苗育成等（通年）	あすみイースト・ガーデンクラブ	花壇計画及び管理作業の協力、資材等の提供、広場・記録など	公園内使用許可、会議室貸出、作業協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
46	昭和の森ビオトープの会	千葉市の原風景である里山や谷津田が残された昭和の森の自然環境を守り続けるため、千葉県自然観察指導員協議会と協力して、生態系ゾーンの一部を自然のビオトープとして保全・管理した。	平成23年度	毎月2回程度、昭和の森ビオトープ（田んぼ）の管理作業を実施	千葉県自然観察指導員協議会	ビオトープ管理作業、人員募集、運営事務局、広報など	資機材・役務等の提供、広報、会議室貸出	0	都市局 緑公園緑地事務所
47	おゆみの道緑とせせらぎの会	優れた緑と水辺の環境を維持向上させるために、市民団体と協力して、おゆみの道の清掃・観察を行った。	平成24年度	おゆみの道及び水路における月1回以上の清掃活動、自然観察会（月1回）、樹名板の設置（月1回）など	おゆみの道緑とせせらぎの会	チラシ、ポスターの作成・配布、住民参加の企画調整、清掃作業の準備・実施、日常点検など	資料、資材及び会議室・清掃用具保管所の提供、広報活動に係る連絡調整、ごみの回収・処理など	177	都市局 緑公園緑地事務所
48	地域住民による稲毛海浜公園の樹木管理	海浜公園の環境維持及び公園に対する愛着心の醸成を図るため、地域住民と協力して樹木の剪定や伐採等の維持管理を行った。	平成23年度	週2回	まつかぜクラブ	園内樹木の剪定、清掃等	技術指導及び活動に係る道具の貸出	0	都市局 美浜公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
49	都川水の里公園整備事業	千葉県が整備している多目的遊水地を活用し、水辺に親しむ総合公園を整備するに当たり、地元小学校の児童、地域住民、市民団体と協力して、田んぼづくりや野草の調査、種の採取等を実施した。	平成19年度	田んぼづくり:7回 野草の調査、種の採取等:随時	地元小学校 地域住民募集により集まった一般市民 市民団体	田んぼづくり管理運営に関する意見交換・助言	田んぼづくり、会場の確保、広報、運営全般	516	都市局公園建設課
50	花島公園整備事業	花島公園の中で未整備となっている緑園ゾーンを早期に利用できるようにするため、地域住民と協力して、住宅団地に隣接して残された貴重な樹林地に、散策路等を手づくりする「緑園づくり」を実施した。	平成23年度	毎月1回以上	地域住民募集により集まった一般市民	緑園づくり	緑園づくり、広報、運営全般、	82	都市局公園建設課
51	動物公園花壇管理	参加と協働による園運営を促進するため、ボランティア団体と協力して、園内の花壇管理を行った。	平成24年度	年間23回 1回当たり約7人	HANA*	花苗の育成・調達・花壇への植付	花壇の場所の提供・地ごしらえ	0	都市局動物公園
52	動物解説・園内ガイドボランティア	来園者の満足度の向上を図り、動物に対する関心をより高めるために、動物公園ボランティアと協力し、動物公園の案内やイベントの補助、動物の解説等を行った。	平成25年度	4~3月、延べ915人	千葉市動物公園ボランティア	来園者へ施設や動物の案内・解説を行うとともに、イベント開催時のスタッフとして活動	動物等の情報提供・ボランティア講習会の開催等	124	都市局動物公園
53	エサの収穫等体験学習	自然・農業・動物との関わりや大切さを学ぶため、事業者と協力して、当園の飼育動物のエサとして育てている牧草を自ら収穫し、動物たちに与える体験学習の他、飼育動物に関する教育普及活動を実施した。	平成26年度	11月 1回40人	(株)中央牧草センター	チラシ、ポスターの作成・配布、参加の企画調整、誘導、青草収穫体験実施など	動物へのエサやり体験や、動物ガイドの実施	0	都市局動物公園

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
54	花のあふれる道づくり事業	花のあふれる親しみのある道づくりを目指すため、地元商店会や町内自治会などと協力して、各区の主要な駅前広場に設置したプランターの花の管理及び定期的な花の植付け作業を実施した。	平成14年度	JR蘇我駅他11箇所	蘇我駅周辺を美しくする会他	散水や花の手入れ	プランターやベンチの提供、管理補助	10,089	建設局 維持管理課
55	こてはし台調整池の水辺づくり	調整池の多目的利用の一つとして、市民が親しめる水辺となるようにするため、地元町内自治会と協力して、調整池内の草刈、清掃などの維持管理を行った。	平成20年度	年2回（5月、10月） 参加者数延べ150人	こてはし台調整池水辺を守る会	清掃・施錠	除草・施錠	100	建設局 下水道維持課
56	せせらぎと心をいやす中溝花街道の実現	水路の暗渠化に伴う上部の有効利用として、市民が親しめる水辺となるようにするため、地元町内自治会と協力して、せせらぎ水路の清掃などの維持管理を行った。	平成20年度	年4回（5月×2、7月、11月） 実施参加者数延べ28人	鶴沢町自治会	清掃・軽微な修繕作業	施設の修繕・改良・改築	0	建設局 下水道維持課
57	中央区自主企画事業 中央区ふるさとまつり	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して「ふるさとまつり」を開催した。	平成5年度	10月に開催 来場者数 115,00人 実行委員数 48人	中央区ふるさとまつり実行委員会	事業の実施	補助金の交付、実行委員会事務局	3,230	中央区役所 地域振興課
58	中央区自主企画事業 ガーデニングボランティア	花を通じて区民意識と連帯感の醸成を図るため、区役所庁舎内にガーデニングに必要なプランターと水の提供を行い、ボランティアと協力して、花苗の植え替えや管理を行った。	平成22年度	通年実施 団体数：2団体	千葉YMCA、ガーデニアクラブ	区役所前のプランター管理	水とプランターの提供	20	中央区役所 地域振興課
59	中央区自主企画事業 中央区防災マップ作成事業	大規模災害発生時に、区民が状況に応じて速やかに避難を開始することができるように、地域住民と協力して、地震や浸水など災害に応じた安全安心な自主防災マップを作成した。また、マップ作成に必要な資料等を提供するとともに講座を開催した。	平成24年度	7～12月に8団体で実施 計約10,000枚の配付を実施	中央区内の町内自治会、自主防災組織	現地調査、マップ作成	アドバイザーの派遣、マップの印刷	421	中央区役所 地域振興課
60	花見川区自主企画事業 花見川区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与するため、町内自治会等と協力して、花島公園をメイン会場として舞台演奏、フリーマーケットなどの様々な催しを開催した。	平成5年度	10月開催 実行委員284人 出演者等167団体 来場者数52,500人	町内自治会等	企画、運営	運営補助	3,150	花見川区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
61	花見川区自主企画事業 花見川どっ とcom!	若者視点での新たな区の魅力を発見するため、学生を中心としたグループと協力して区内資源の発掘を行い、ソーシャルメディアを利活用し、魅力を発信した。	平成25年度	通年実施 東京情報大による講義、犢橋高校による活動等 参加者数延べ約30人	東京情報大学、犢橋高校	講義、情報収集・発信、活動報告等	運営補助、広報	181	花見川区役所 地域振興課
62	花見川区自主企画事業 朝市&花カフェ	区民が交流する憩いの場を創出するために、千葉市園芸協会、社会福祉法人栗の木等と協力して、市内で生産される農産物等に触れる機会を提供するとともに、オープンカフェを実施した。	平成25年度	年12回(毎月第2日曜日) 参加者数延べ約180人	千葉市園芸協会、社会福祉法人栗の木ほか	出店	運営補助、広報	40	花見川区役所 地域振興課
63	稲毛区自主企画事業 稲毛区民まつり	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識を醸成するため、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民まつりを開催した。	平成5年度	10月実施 実行委員34人 来場者数：延べ40,000人	稲毛区民まつり実行委員会	まつりの企画・当日の運営	運営補助	3,780	稲毛区役所 地域振興課
64	稲毛区自主企画事業 セーフティマップ	防災・防犯に関する災害危険箇所、避難場所等の地域情報を調査・収集し、地域住民と協力して、セーフティマップを作成した。また、セーフティマップの作成に必要な物品の支給を行った。	平成23年度	3団体でマップの修正を実施	町内自治会、自主防災会など	マップの現地調査	マップの修正、プリントアウト	58	稲毛区役所 地域振興課
65	稲毛区花プロジェクト	区民主体の街づくりに対する意識の醸成を図るため、区民から募った写真で花の写真展を開催するほか、ボランティア団体と協力して、区役所のプランターの維持・管理を行った。	平成26年度	(花の写真展) 申請数57・申請枚数103・写真展回数1 (ガーデニングボランティア) 申請団体数1	(ガーデニングボランティア) 知的障害者授産施設「でい・さくさべ」	写真の提供 植栽の管理	写真の掲示場所、植物の種類やプランターの提供など、環境の整備	13	稲毛区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名な ど	役割分担			
						協働相手側			市側
66	若葉区自主 企画事業 まちづくり に対する意 識向上	区民一人ひとりのまちづくりへの参加意識を高める啓発と支援を行うため、町内自治会と協力して、「まちづくり支援システム」を活用し、将来の地域（町丁別）の人口構成等の情報を発信するとともに、地域で取り組んでいる支え合い活動などの好事例を紹介した。	平成23年度	説明会開催件数 30回 新規支え合い結 成団体5団体	町内自治 会	支え合い活動	説明会を開催	50	若葉区役所 地域振興課
67	若葉区自主 企画事業 若葉区の魅 力伝承	区民一人ひとりが若葉区の豊かな自然環境や歴史・文化など貴重な地域資源の魅力を再認識し、区の魅力が伝承されるようにするため、区民と協力して、若葉区の情報発信する体制を構築した。	平成23年度	魅力提供サポ ーター任命22人 中学生が作る ページの作成5校 魅力発見サイク リング 11月23人 魅力再発見 ウォーキング 3 月13人	若葉区民	HPの作成 魅力発見サイ クリング、 ウォーキング の開催	HPの作成支 援 魅力発見サイ クリング、 ウォーキング の実施	104	若葉区役所 地域振興課
68	若葉区自主 企画事業 若葉区民ま つり	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることで区の特性を活かした魅力あるまちづくりを推進させるために、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民まつりを開催した。	平成5年度	11月実施 実行委員 64人 来場者数約1,000 人	若葉区町 内自治会 連絡協議 会、青少 年育成委 員会、若 葉区体育 指導委員 連絡会、 日本赤十 字奉仕団 等	若葉区民まつ りの実施、運 営	若葉区民まつ りに関する事 務、事前準 備、実施運営 の補助	1,615	若葉区役所 地域振興課
69	緑区自主企 画事業 緑区合同パ トロール	地域住民の防犯意識の高揚を図るため、町内自治会、防犯パトロール隊、千葉南警察署と協力して、パトロールを実施した。	平成25年度	年3回（10月、2 月、3月）実施 参加者数延べ77 人	町内自治 会 防犯パト ロール隊	パトロール	企画・立案	88	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
70	緑区自主企画事業 緑区ふるさとまつり	区の特性を活かした魅力あるまちづくりのために必要な区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図るために、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して、区民まつりを開催した。	平成5年度	11月実施 実行委員64人 来場者数52,000人	緑区ふるさとまつり実行委員会	まつりの企画・立案・運営	補助金の交付及び実行委員会の事務局	3,000	緑区役所 地域振興課
71	美浜区自主企画事業 美浜区安全会議	安全安心な市民生活を確保するため、行政、警察、区民で構成する安全会議を開催し、警察からの犯罪情報を基に、犯罪状況を認識し、市民と協力して防止対策を検討し、実施した。	平成22年度	年2回(7月、1月)実施 参加者数延べ43人	町内自治会代表者	会議への参加、犯罪防止対策の検討	会議の主催	99	美浜区役所 地域振興課
72	美浜区自主企画事業 美浜区人財バンク	地域での市民活動を促進するため、長年蓄積されてきた知識や経験・特技を「地域に役立てたい」と考えている個人や団体と地域のニーズにあった人材と協力して区役所で人材のコーディネートを行った。また、人財バンクの活用のかきかけづくりとして、人財バンク登録者を講師とした「人財バンク活用講座」を開催した。	平成24年度	コーディネート3件 人財バンク活用講座を2月に6回開催(参加者数87人)	区民	知識・経験・技能等の提供	地域のニーズと人材のコーディネート	161	美浜区役所 地域振興課
73	美浜区自主企画事業 こども防災体験	住民の自助の意識を育み、災害に強いまちづくりを目指すため、町内自治会やボランティア団体等と協力して、親子で防災体験を共有できる機会を提供した。	平成24年度	こども防災教室を10月に実施 参加者数39人	真砂西小学校の児童とその親	防災教室への参加	起震車・煙ハウス・AED等の防災体験の実施	46	美浜区役所 地域振興課
74	美浜区自主企画事業 安心カードの配付	一人暮らしの高齢者が増加する中で、急病の場合など緊急時でも救急隊に必要情報が伝えられるようにするため、民生委員や児童委員と協力して、既往症・かかりつけ医・緊急連絡先等を記載することができる安心カードを配付した。	平成25年度	配付544人	民生委員	安心カードの配付	安心カードの用意	140	美浜区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
75	美浜区自主企画事業 美浜区民フェスティバル	地域の活性化と区民意識の醸成を図り、もって区の特性を活かした魅力あるまちづくりに寄与することを目的として、フェスティバルの実行委員会に対し、開催に必要な経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民フェスティバルの準備をした。	平成5年度	荒天のため中止	美浜区民フェスティバル実行委員会	区民フェスティバルの企画、立案、実施	実行委員会の事務局	3,060	美浜区役所 地域振興課
76	美浜区自主企画事業 美浜区魅力発見ウォーキング&マップ作成	市民の区への愛着を深め、美浜区の魅力を広く周知するために、市民参加による魅力発見ウォーキングを実施し、その後、参加者と協力して、主だったスポットをウォーキングコースとともにマップとして作成し、広くPRした。	平成24年度	年2回(12月)実施 参加者数54人	美浜水曜会	ウォーキングコースの作成、マップ内容についての助言	ウォーキングの実施、マップ作成	131	美浜区役所 地域振興課
77	応急手当インストラクター	応急手当の普及啓発を図るため、救命講習会の指導資格を持つ応急手当普及員と協力して、市民を対象とした救命講習会を開催した。	平成23年度	通年 年間60回 応急手当インストラクター延べ274人 講習会参加者数延べ2,263人	応急手当インストラクター	応急手当の指導協力	応急手当インストラクター証・ベストの貸与、報償費支給	70	消防局 救急課
78	青葉病院ボランティア事業	来院者の負担軽減のために、市民ボランティアと協力し、患者等の案内、誘導、歩行困難者への補助を実施した。	平成19年度	週3回 参加者数延べ98人	市民ボランティア	患者案内	休憩場所の提供、エプロン貸与	0	病院局 青葉病院 事務局
79	海浜病院ボランティア事業	来院者の負担軽減のために、市民ボランティアと協力し、受付や会計などの案内・誘導、歩行困難者への補助、入院患者清拭用タオルの折り畳み作業、車椅子の簡易的な保守・整備等を実施した。	平成7年度	案内等:週4日 タオル畳み:週2日 車椅子整備:月1日実施 参加者数延べ:約936人	ボランティアみはま	患者案内・誘導、歩行介助及び車椅子補助・整備など	ジャンパー・ポロシャツ・エプロンの貸与、作業スペースの提供	0	病院局 海浜病院 事務局

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
80	学校支援地域本部推進事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるために、地域教育協議会を設置し、その企画立案のもと、地域、保護者等のボランティアと協力して、学習支援や環境整備支援、児童生徒の登下校時の見守り等の学校支援を行った。	平成25年度	地域教育協議会 小学校：5月、7月、9月、11月、2月に開催 中学校：8月、10月、12月、2月に開催 ボランティア協力者数延べ517人	地域教育協議会保護者、地域ボランティア	学習支援、環境整備支援、安全見守り支援等	学習機器の貸出 学校便り等での広報	223	教育委員会 学事課
81	学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業	子どもの地域に対する愛情を育むため、各中学校区の学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表により編成されたまちづくり推進会議と協力して、植栽活動や地域美化活動等特色ある地域活動を行った。	平成5年度	各中学校区毎に実施（年間を通して行う事業、年1～3回実施する事業等内容・地域の実態に合わせて実施）、参加者数延べ92,049人	P T A、育成委員会、自治会・町内会、ボランティア団体	花いっぱい活動、クリーン活動、文化交流事業、挨拶・防犯運動等	ごみ袋支給、ごみの回収、傷害保険加入	708	教育委員会 指導課
82	長柄げんきキャンプ	特別支援学級と特別支援学校の児童生徒の生きる力や社会性・自主性を育むために、ボランティアと協力して、宿泊体験行事において、体験活動の補助、身近自立のための支援を行った。	平成17年度	市内小中特別支援学校108校の児童生徒911人が参加	ボランティア（主に市内在学の大学生）	特別な支援を要する児童生徒の指導補助活動	報償費及び宿泊に係る費用の支出	3,313	教育委員会 指導課
83	中学校運動部活動指導者派遣事業	運動部活動の多種目化、技術の専門性へ対応するために、専門的な技術を持った市民と協力して、運動部活動の指導者を中学校に派遣した。	平成4年度	35校に60人を派遣	市民	部を担当する教員とともに生徒の実技指導及び助言の実施	指導者のスポーツ安全保険への加入手続等の実施	2,511	教育委員会 保健体育課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
84	小学校プール管理補助員派遣事業	児童の水泳指導を安全かつ衛生的な環境の下で行うため、小学校の水泳指導期間中に、地域住民と協力して、プール管理業務の補助等を行った。	昭和59年度	31校に31人を派遣	地域住民	水質管理、プールサイドの整理整頓等	管理補助員のスポーツ安全保険への加入手続等の実施	530	教育委員会 保健体育課
85	子供たちの学校生活への復帰支援	不登校の子どもたちの不安や悩みを解消し、学校生活への復帰を手助けするため、教員志望の学生等と協力して、学習支援やスポーツ援助などを行った。	平成15年度	適応指導教室、通年、通級者115人、ボランティア4人 ジョイントキャンプ、10月・2月、参加者数述べ72人、ボランティア合計16人 教育センターでのグループ活動、通年、通級者41人、ボランティア10人 家庭訪問相談員、通年、派遣数78件	教員志望又は心理学を専攻する千葉大学等の大学生や卒業生	学習支援及びスポーツ援助	学習支援及びスポーツ補助、ボランティアの指導監督及び報償費、適応指導教室や教育センター内のグループ活動の管理・運営	適応指導教室管理運営 298 教育センター教育相談 24	教育委員会 教育センター 学校支援室
86	障害のある子どもの学校生活サポート	市立の小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児や難聴児等の学校生活を支援するため、大学生等のボランティアと協力して、必要な介助や援助を行った。	平成18年度	ボランティア17人 派遣回数424回	社会人 大学生	肢体不自由児や難聴児への移動補助・水泳・トイレ介助ノートテイクなど	ボランティアの派遣	228	教育委員会 養護教育センター
87	長柄ハッピーキャンプ	養護教育センターのグループ活動に参加する児童や通級指導教室に通級する児童を対象に、社会性を高めることを目的に実施する集団宿泊学習において、大学生等のボランティアと協力して、集団活動の支援や体調管理の補助を行った。	平成17年度	年1回(10月)実施 2泊3日 参加者数33人 ボランティア30人	社会人 大学生	宿泊体験学習の補助	宿泊体験学習の企画・運営	246	教育委員会 養護教育センター

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
88	科学都市戦略の推進	科学・技術を身近に感じることができる環境を整備するため、企業や大学、NPOや任意団体などと協力して、科学フェスタを中心とした科学関連事業を実施した。	平成23年度	科学フェスタイベント開催(10月に2回開催)来場者数16,362人 サテライトイベント開催 科学アドバイザー、科学都市戦略専門委員から市民向けメッセージ発表	企業、大学、NPO、市民団体	科学フェスタへのブース出展、実行委員会への参加	事業開催	2,064	教育委員会 生涯学習振興課 経済農政局 経済企画課
89	公民館主催事業への協力	市民の学習ニーズを反映させるとともに、市民の学習成果の活用のため、公民館が主催する各種事業の企画、運営を、ボランティア団体等と協力して実施した。	昭和28年度	779事業 延べ受講者数42,234人	公民館利用団体、地域住民等	公民館主催事業の企画・運営等への協力	公民館主催事業の企画・運営及び必要経費の支払い	6,256	教育委員会 各公民館
90	子どもリーダー講習会	子ども会会員の高学年児童をリーダーに育成するために実施する講習会の企画、運営、演習実技の指導等を、子ども会リーダー組織と協力して行った。	平成12年度	年1回(6月)実施 参加児童延べ20人	みなみリーダーズクラブ	企画・運営への協力	企画・運営及び必要経費の支払い	14	教育委員会 南部児童文化センター
91	加曽利貝塚解説ボランティア	来館者の理解を深めるため、解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアと協力して、施設及び展示の解説、体験学習などの教育普及事業を実施した。	平成15年度	博物館の展示解説や案内、体験学習指導にのべ1,800人余りのボランティアが活動。 施設及び展示の解説:624件	加曽利貝塚ガイドの会	企画、準備、調整、解説、指導	工作機械等の貸出、事業の広報活動、事業準備	40	教育委員会 加曽利貝塚博物館
92	郷土博物館展示解説ボランティア	来館者の理解を深めるため、展示解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアと協力して、博物館の展示解説を行った。	平成15年度	通年1821回	展示解説ボランティア	展示解説	展示シート等用意	0	教育委員会 郷土博物館
93	市史編さん事業	博物館収蔵の史料の整理を進めるため、市史協力員として登録された市民と協力して、市史編さん業務のうち史料の基礎整理や新聞記事データベース入力等の補助的作業を行った。	平成19年度	通年177回	市史協力員	史料整理	目録用紙整理封筒等の用意	0	教育委員会 郷土博物館

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
94	ボランティアによる講座の開催	青少年の健全な育成のために、前年のインターンシップ時に企画した在学青少年対象の各種講座を、大学生ボランティアと協力して自主的に開催した。	平成20年度	年1回(8月)、実施参加者数6人	平成25年度インターシップ大学生	小学生との工作	美術室の貸与、工作実習の監督	0	教育委員会 南部青少年センター
95	ゆめチャレンジ支援プロジェクト事業	大学生のボランティアと協力し、南部青少年センターを利用している演劇や音楽などの団体・個人の学習成果発表と異世代交流を目的に実施する「ゆめチャレンジ事業」の企画・運営を行った。	平成25年度	年1回(1月)参加者数延べ824人	淑徳大学生ボランティア	企画・実施	事務局対応	0	教育委員会 南部青少年センター
96	子ども読書まつり	子どもに読書への関心を持ってもらうためにボランティア団体等と協力して、各図書館が行う子ども読書まつり関連イベントを実施した。	平成16年度	9月・10月(4回)打瀬分館 10月みやこ図書館 10月白旗分館 10月中央・花見川団地分館・若葉図書館 11月花見川図書館・稲毛図書館・泉分館・緑図書館・あすみが丘分館 11月西都賀分館 11月美浜図書館 計13館で実施 94イベント参加者数延べ9,372人	地域おはなしボランティア、千葉市文庫連絡協議会、としよかんずふれんず千葉市、NPO法人郷土ちばに親しむ会	イベント実施、イベント補助	事業開催	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名な ど	役割分担			
						協働相手側			市側
97	地域おはなしボランティア活動	子どもに読書への関心を持ってもらうために、地域おはなしボランティア養成講座を修了した登録ボランティアと協力し、市内各機関等からの要請に基づき、子どもたちへの読み聞かせなどを行う各種の「おはなし会」を実施した。	平成17年度	通年 活動場所 56か所 活動回数 205回 活動人数 670人 (中央館・地区図書館計7館で集約)	地域おはなしボランティア	わらべうた・絵本の読み聞かせ・素話等の実施	活動場所・日程の調整 スキルアップ 研修の実施	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・がん集団検診時の子どもの見守り
- ・河川敷等での花の種まきと苗の植栽

※実施計画に掲載した、「適応指導教室管理運営」と「教育センター教育相談」については、実情把握の上、「子供たちの学校生活への復帰支援」にまとめさせていただきました。

※実施計画に掲載した下記の項目については事業の内容が「支援・補助」に該当するため、そちらに掲載させていただきました。

- ・花のあふれるまちづくり事業（花いっぱい市民活動推進事業として掲載）
- ・若葉区自主企画事業花のあふれるまちづくり
- ・美浜区自主企画事業花のあふれるまちづくり

(4) 支援・補助

市民が自発的・自主的に行う事業に対し、市が物的支援や財政的支援などを行うものです。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
1	自主防災組織育成	自主防災組織の育成や活動の促進を図るため、組織の新規設置、防災資機材の購入および賃借、防災訓練の実施に対し助成した。 根拠要綱等：自主防災組織助成要綱、自主防災組織育成指導要綱	昭和54年度	設置助成 17団体 資機材購入 105団体 活動助成 31,106人	自主防災組織	9,936	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	町内自治会連絡協議会運営補助	地域社会における住民自治組織の振興及び育成を図るため、市内町内自治会に係る諸問題の協議などを行う千葉市町内自治会連絡協議会の運営に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：町内自治会連絡協議会運営補助金交付要綱	昭和33年度	1団体	千葉市町内自治会連絡協議会	9,350	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
3	地区コミュニティづくり懇談会運営補助事業	コミュニティづくり活動を促進するため、概ね中学校区を範囲とした地域で活動する町内自治会・NPO・企業・大学などの諸団体で組織する地区コミュニティづくり懇談会の運営に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：地区コミュニティづくり懇談会運営補助金交付要綱	昭和54年度	20団体	地区コミュニティづくり懇談会	1,000	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
4	防犯アドバイザー派遣	市民の自主的な防犯活動を支援するため、市民団体等に対して、防犯に関して専門的な知識や経験を有する防犯アドバイザーを派遣した。 根拠要綱等：防犯アドバイザー派遣実施要綱	平成18年度	12団体	自治会等	180	市民局 地域安全課
5	防犯パトロール隊支援物品配付事業	地域の防犯活動の一環として、防犯パトロールを実施している団体及びこれから実施しようとする団体に対して、活動に必要な物品を配付した。 根拠要綱等：防犯パトロール隊支援物品配付要綱	平成16年度	15団体	防犯パトロール隊	661	市民局 地域安全課 各区役所 地域振興課
6	文化活動支援事業	本市の芸術文化の振興を図る上で有益であると認められる事業について、共催・後援を実施し、広報の協力、会場の確保、負担金の交付などを行った。	昭和40年代	共催・後援等事業153事業参加者数403,596人	文化団体	837	市民局 文化振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
7	芸術文化振興事業補助	市民の芸術文化事業への参加を促進するとともに、文化活動を育成・支援するため、市内で活動する芸術文化団体が実施する文化事業を公募し、芸術文化団体に対して補助金を交付した。	平成26年度	4団体 参加者数 5,870人	文化団体	2,200	市民局 文化振興課
8	ボランティア電話相談員研修事業	24時間電話相談を行う「いのちの電話」に従事するボランティア電話相談員の養成及び資質向上のために実施する研修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人ボランティア電話相談員研修費補助金交付要綱	平成14年度	参加者数： 130人 実施月：5～ 3月	ボラン ティア団 体	500	保健福祉局 地域福祉課
9	自死遺族支援事業	自殺者の遺族の心のケアを行うため、自死遺族を支援する団体が行う遺族グループ会議の運営やボランティアの養成等の諸活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：自死遺族支援事業補助金交付要綱	平成21年度	参加者数： 10人 実施月：12 ～3月	ボラン ティア団 体	103	保健福祉局 地域福祉課
10	エイズ対策促進事業	感染者や患者などに対する相談活動及びエイズの正しい知識の普及、啓発のため、ボランティアグループに対し、事務室を無償貸与した。	平成10年度	1団体	ボラン ティア団 体「エイ ズサポ ート千 葉」	0	保健福祉局 健康企画課
11	育児支援事業	子育ての不安等の軽減及び母子の健全育成のため、市民の育児サークルに対し、保健師等の派遣による育児相談や情報提供などの人的支援を行った。	平成11年度	育児サー クル 年間398回 参加者数 12,012人	市民運 営の育 児サー クル、 社会福 祉協 議会地 区部 会	0	保健福祉局 健康支援課
12	ふれあい食事サービス事業	高齢者の心身の健康保持及び社会参加の促進を図るため、町内自治会・民生委員・老人クラブ等、地域住民で構成される市社会福祉協議会地区部会が行う会食等の事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人千葉市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施要綱、千葉市社会福祉協議会補助金交付要綱	昭和58年度	3つの実施形 式で13,708 食を提供	市民	7,893	保健福祉局 高齢福祉課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
13	地域見守り活動支援事業	一人暮らしの高齢者等が、いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるようにするため、高齢者の見守りにつながる地域活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市地域見守り活動支援補助金交付要綱	平成23年度	8団体	自治会等	1,200	保健福祉局 高齢福祉課
14	精神保健福祉ボランティア活動への支援	精神疾患や精神障害者に対する市民の理解を深めることや精神障害者等の社会復帰を支援するため、ボランティア団体に対し、保健師の派遣、研修の実施等により相談への対処や運営のための専門的、技術的な支援を行った。	平成13年度	保健師派遣1団体延べ35人 参加者数14人	ボランティア団体	0	保健福祉局 こころの健康センター
15	プレーリーダー派遣業務	子どもたちが自分の責任で自由に遊ぶことをモットーにした遊び場であるプレーパークを開催する市民団体に対し、子どもの興味や関心を引き出し、時には子どものよき相談相手にもなるプレーリーダーを派遣した。	平成26年度	55回	(特非) プレイフルエンタープライズわかば	687	こども未来局 こども企画課
16	青少年育成委員会活動事業	各中学校区青少年育成委員会が実施するレク活動や非行防止活動、地域の環境浄化活動、子どもたちが緊急に避難できる「こども110番のいえ」に協力する家庭や事業所の拡大推進等の青少年健全育成のための各事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和34年度	55団体	ボランティア団体	14,682	こども未来局 健全育成課
17	青少年相談員連絡協議会活動事業	地域社会での青少年健全育成活動の積極的な推進を図るため、青少年相談員連絡協議会が行う標語コンクール、青少年のつどい大会等の各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和38年度	1団体 参加者数532人	ボランティア団体	5,054	こども未来局 健全育成課
18	青少年補導員連絡協議会活動事業	青少年の非行防止と健全な育成を推進するため、青少年補導員連絡協議会が行う全体研修会、環境浄化促進活動などの各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和46年度	1団体 補導員数199人	ボランティア団体	452	こども未来局 青少年サポートセンター
19	地域環境保全自主活動補助	地域に根ざした市民の自主的な環境保全活動を支援、育成するため、環境保全活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域環境保全自主活動事業補助金交付要綱	平成2年度	2団体	ボランティア団体	40	環境局 環境保全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
20	生ごみ資源化アドバイザー派遣	生ごみの減量及び資源化推進のため、町内自治会、学校、市民活動団体、事業者に対し、アドバイザーを派遣し、助言や技術指導等を行った。 根拠要綱等：生ごみ資源化アドバイザー派遣事業実施要綱	平成17年度	22団体	アドバイザー登録者	168	環境局 廃棄物対策課
21	大学生生ごみ減量ボランティアグループ「ちばくりん」	ごみの分別・減量を啓発するため、市内大学間の横断的なごみ減量のためのボランティアグループである「ちばくりん」の活動に対し、ごみ減量啓発活動で使用する啓発ちらしや啓発品等を作成した。	平成23年度	30人	大学生ボランティア	384	環境局 廃棄物対策課
22	美しい街づくり活動支援	地域の美化推進のため、自発的に散乱ごみの収集やポイ捨て防止の指導、啓発活動等を定期的に行う団体や個人に対し、清掃用具等を支援した。 根拠要綱等：美しい街づくりに係る活動支援要綱	平成12年度	495団体	町内自治会、ボランティア団体等	771	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
23	高齢者等ごみ出し支援事業補助金	ごみ出しが困難な一人暮らしの高齢者や障害者等の世帯を支援するため、これらの世帯のごみ出し支援を自主的に行う団体に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市高齢者等ごみ出し支援事業補助金交付要綱	平成25年度	27団体	町内自治会、マンション管理組合等	777	環境局 収集業務課
24	集団回収	ごみ減量、再資源化の一層の推進のため、町内自治会、子ども会等の地域団体が自主的に行う古紙、布類の資源回収活動に対し、回収量等に応じて補助金を交付するとともに、保管庫等を貸与した。 根拠要綱等：資源回収促進奨励補助金交付要綱	平成2年度	団体数 706団体 回収量 15,028t	町内自治会、子ども会、老人会等、20世帯以上の有志の団体のうち、市に登録した団体	33,428	環境局 収集業務課
25	千葉都心イルミネーション	中心市街地の活性化を図るために、地元商店街や関係団体で組織する実行委員会が行う事業に対し、経費の一部を支援するとともに、助言を行った。	平成2年度	1団体	千葉都心イルミネーション実行委員会	7,000	経済農政局 産業支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
26	地域で取組む農村環境保全事業	農業、農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域内の農業者が共同で取り組む農地の草刈りや水路の泥上げなどの地域活動に対し、補助金を交付した。	平成19年度	6団体	農業者及び住民などで構成される活動組織	2,143	経済農政局 農政課
27	都市景観デザイン市民団体支援	都市景観の形成を推進するため、都市景観の向上を目指す活動を自主的、継続的に行う市民団体に対し、アドバイスを行った。 根拠要綱等：都市景観条例、都市景観条例施行規則	平成9年度	2団体	都市景観デザイン市民団体に認定した団体	0	都市局 都市計画課
28	景観形成推進地区活動団体支援	良好な景観の形成を推進するため、重点的・先導的な景観形成を図る景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体に対し、アドバイスを行った。	平成22年度	1団体	景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体	0	都市局 都市計画課
29	<u>「やってみようよまちづくり」支援制度</u>	地域の特性と意向を踏まえた住みよいまちづくりを進めるため、市民自らが地域において行うまちづくり活動等に対し、専門的知識を有する人材を派遣した。 根拠要綱等：やってみようよまちづくり支援制度要綱	平成14年度	公開講座1回(2人) アドバイザー派遣14回	町内自治会 まちづくり団体	480	都市局 まちづくり推進課
30	<u>千葉都心地区活性化事業補助</u>	千葉都心地区の活性化のため、千葉都心地区で開催する市民主体のイベント活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市千葉都心地区活性化事業補助金交付要綱	平成24年度	1団体	市民団体	120	都市局 まちづくり推進課
31	<u>市民緑地維持管理活動</u>	市民緑地を良好な状態に保全するため、地域住民が行う清掃、草刈、中低木の剪定等に対し、ごみの回収、報償金の交付を行った。 根拠要綱等：市民緑地設置事業実施要綱、市民緑地の維持管理に関する協定	平成18年度	20団体	市民緑地維持管理団体	6,218	都市局 緑政課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
32	緑化推進協議会事業	緑豊かな街づくりを推進するため、都市緑地法に基づく緑地協定を結んだ地域及び、本協議会の目的に賛同した地域により構成される協議会が実施する、樹木診断、園芸講習会等に対し、事務局として運営の諸事務を代行するとともに、補助金を交付した。 根拠要綱等：緑化推進協議会事業補助金交付要綱	昭和53年度	55団体	地域の代表者	93	都市局 緑政課
33	花いっぱい市民活動推進事業	花のあふれるまちづくりを推進するため、露地やプランター、街路樹柵で花壇づくりを行う市民団体に対して、花苗の配布を行った。	平成15年度	442団体 1回目 5月、2回目 11月	町内自治会、ボランティア団体等	9,030	都市局 緑政課
34	ちばし道路サポート制度	地域と市の協働体制を確立し、身近な道路の適正利用や地域の活性化を図るため、これまで市が行ってきた道路清掃・除草等を行う市民団体等に対し、活動に必要な物品の貸与・支給を行った。 根拠要綱等：ちばし道路サポート制度実施要領	平成26年度	12団体	市民団体等	892	建設局 維持管理課
35	中央区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。	平成25年度	9団体	社会福祉協議会等	2,389	中央区役所 地域振興課
36	中央区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 2,237人	中央区在住の市民	120	中央区役所 地域振興課
37	花見川区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。	平成25年度	14団体	地域活動団体	3,422	花見川区役所 地域振興課
38	花見川区自主企画事業 地域主体型防災訓練	災害時の対応力や地域防災力の向上を図るため、地域住民が主体となって企画から運営までを行う防災訓練に対して、会場の設営などの支援を行った。	平成22年度	8月実施 参加者数 384人	柏井小学校、畑小学校及びその周辺地区	0	花見川区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
39	花見川区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 1,941人	区内在住、在勤の個人	485	花見川区役所 地域振興課
40	稲毛区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。	平成25年度	8団体	市民団体	2,029	稲毛区役所 地域振興課
41	稲毛区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 1,990人	個人	176	稲毛区役所 地域振興課
42	若葉区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。	平成25年度	21団体	町内自治会、ボランティア団体等	2,277	若葉区役所 地域振興課
43	若葉区自主企画事業 花のあふれるまちづくり	花の維持管理を地域の協力により実施するため、若葉区内各地区に対して、花苗の配布を行うとともに、若葉区民を対象に、講師を招き実技を含む講義を実施した。	①花苗配布 平成14年度 ②花づくり 教室 平成16年度	①1,800ポット配付 ②年2回開催、52名参加	町内自治会、ボランティア	①194 ②144	若葉区役所 地域振興課
44	若葉区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 2,042人	ボランティア	141	若葉区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
45	緑区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。	平成25年度	13団体	町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体等	1,940	緑区役所 地域振興課
46	緑区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 1,537人	区民	81	緑区役所 地域振興課
47	緑区自主企画事業 チューリップまつり	区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図るため、区民主体による花に関連したイベントの開催を行う実行委員会へ補助金を交付した。	平成16年度	来場者数 6,000人	ふれあい広場 野馬の里委員会	608	緑区役所 地域振興課
48	美浜区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るために、区民が主体となって地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。	平成25年度	9団体	町内自治会、NPO法人、ボランティア団体等	3,534	美浜区役所 地域振興課
49	美浜区自主企画事業 花のあふれるまちづくり	花のあふれるまちづくりを区民主体で推進するため、老人クラブ連合会に対し、JR検見川浜駅他に設置したバラアーチ・ローズタワーの維持管理に係る講習会を実施した。また、維持管理に必要な消耗品を提供した。	平成14年度	通年	老人クラブ連合会	76	美浜区役所 地域振興課
50	美浜区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数 1,846人	18歳以上の区民	75	美浜区役所 地域振興課
51	学校セーフティウォッチ事業	子どもたちの安全確保に取り組むため、登下校の見守りや巡回の活動を行う市民(学校セーフティウォッチャー)に対し、腕章の配布、講習会の開催等を行うほか、スクールガード・アドバイザーが巡回して助言や情報提供等を行った。	平成17年度	登録者数 26,855人	保護者 地域協力者等	910	教育委員会 学事課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
52	指定文化財補助事業	文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、市内の指定文化財の管理や保存整備(草刈、清掃、火災報知器定期点検)を行う文化財所有者に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：文化財保護事業補助金交付要綱	昭和60年度	1人、3団体	文化財所有者	154	教育委員会 文化財課
53	郷土芸能保護事業	郷土芸能を継承するため、団体が市民を募集して後継者を養成する事業や、団体が行う用具の補修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会教育関係団体事業補助金交付要綱	昭和55年度	1団体 (約200人)	郷土芸能継承者団体	346	教育委員会 文化財課

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・落書き消去支援
- ・地球温暖化防止アドバイザー

※実施計画に掲載した下記の項目については事業の内容が「事業協力」に該当するため、そちらに掲載させていただきました。

- ・中央区自主企画事業 中央区ふるさとまつり
- ・中央区自主企画事業 ガーデニングボランティア
- ・中央区自主企画事業 中央区防災マップ作成事業
- ・花見川区自主企画事業 花見川区民まつり
- ・稲毛区自主企画事業 稲毛区民まつり
- ・稲毛区自主企画事業 セーフティマップ
- ・若葉区自主企画事業 まちづくりに対する意識向上
- ・若葉区自主企画事業 若葉区の魅力伝承
- ・若葉区自主企画事業 若葉区民まつり
- ・緑区自主企画事業 緑区ふるさとまつり
- ・里山の保全推進事業・市有林整備事業

3 市民の意向の把握

市政に関する課題を分析・整理し、新たな施策の策定等に役立てるため、市政全般や行政各分野に関する市民の意向（市民が持っている認識・評価・期待など）や市民の考え方の傾向を把握するものです。

番号	項目	概要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
1	市民1万人アンケート	政策評価中間評価の成果指標の現状値を把握するため、市民1万人を対象に、日頃の生活で感じていることやまちづくりに関する意見などを尋ねるアンケート調査を実施した。	1月	10,000	3,811	38.3	総合政策局 政策企画課
2	幕張新都心におけるIR(統合型リゾート)導入可能性調査の結果に関する市民報告会	幕張新都心におけるIR導入可能性について検討するため、諸外国の事例を参考に、立地可能性や導入による社会的・経済的影響等の調査等を行い、その結果を報告するとともに、意見を聴くため、市民報告会を開催した。	1月	—	80	—	総合政策局 政策企画課 幕張新都心室
3	文化芸術振興計画策定のための市民意識・実態調査	新計画策定に向けた基礎資料とするため、文化施策ニーズ等に関する意識調査等を実施した。	10～11月頃 (順次)	2,000	675	33.8	市民局 文化振興課
4	男女共同参画に関する市民意識・実態調査	今後の具体的施策の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民の意識と実態を調査した(配偶者等における暴力に関する調査)。 対象：20歳以上の市内在住者3,000人(男女各1,500人)	9月	3,000	1,036	34.5	市民局 男女共同参画課
5	中央区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：地域別対話会3回(星久喜、椿森、末広) テーマ別対話会1回(活性化支援事業による補助対象団体)	1～3月	—	45 (参加者数)	—	中央区役所 地域振興課
6	花見川区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：町内自治会や社協、民児協、介護事業者などの代表者	1月	—	50 (参加者数)	—	花見川区役所 地域振興課
7	稲毛区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：大学生、地域活性化支援事業補助金交付団体	10月 3月	—	44 (参加者数)	—	稲毛区役所 地域振興課

番号	項目	概要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
8	若葉区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：学生、ボランティア、地区連協会長	9月 1月	—	25 (参加者数)	—	若葉区役所 地域振興課
9	緑区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：中学生、町内自治会関係者	9月 2月	—	32 (参加者数)	—	緑区役所 地域振興課
10	美浜区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：区民	7月 9月 11月(2回) 1月(2回) 2月 3月(2回)	—	207 (参加者数)	—	美浜区役所 地域振興課

4 市民と職員の意識向上と人材育成

市民参加・協働を着実に推進するため、市民と職員の意識向上と人材の育成に取り組むものです。

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
1	防災リーダー研修会	住民の防災意識向上のため、防災に関する専門家の講演会を実施した。 対象：防災に関心のある市民	平成元年度	3月	1	900	総務局 防災対策課
2	千葉県災害対策コーディネーター養成講座	地域に密着した自主防災組織、ボランティア、NPO等の協力を得て各組織を取り纏めるとともに、他の組織や行政関係機関との連絡調整役を担う災害対策コーディネーターを養成するために、養成講座を開催した。 対象：防災に関心がある方	平成26年度	1月	1	55	総務局 防災対策課
3	防災ライセンス制度	自助・共助による地域の防災力の向上を図るため、防災・減災に必要な知識や技術を持ったリーダーを養成する講習会を開催した。 対象：防災に関心がある方	平成26年度	10～12月	3	262	総務局 防災対策課
4	職員研修「市民主体のまちづくり」	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、市の取組事例等を通して、市民参加と協働の基本的な考え方を学ぶため、職員研修を実施した。 対象：新規採用職員、新規経験者採用職員、新規採用技能員	平成22年度	4月	1	180	総務局 人材育成課
5	職員研修「地域参加」	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、係長級職員として、職員一人ひとりが地域活動の担い手であるとの認識を高めるため、職員研修を実施した。 対象：4級昇格直後の職員	平成25年度	4月	1	122	総務局 人材育成課
6	職員研修「協働コーディネート力養成研修」	地域の様々な資源（人・企業・団体など）を連携させながら、それぞれに適した活躍の場を提供していくために必要なコーディネート力について学習するとともに、具体的手法を習得するため、職員研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	12月	2	53	総務局 人材育成課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
7	職員研修「ファシリテーション研修」	ファシリテーションの基礎を学び、会議等の場面で参加者の主体性と相互作用を引き出し、議論を円滑に進め、合意形成へ導くための具体的手法を習得するため、職員研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	11月	1	34	総務局 人材育成課
8	夜間講座「オープンガバメントと市民が行動する新しいまちづくり」	オープンデータの推進など、市民や企業のまちづくりへの主体的な参画を促す取り組みが始まっていることから、オープンガバメントが目指すものや、市民が行動する新しいまちづくりの形について学ぶため、夜間講座を実施した。 対象：希望する職員	平成26年度	8月	1	43	総務局 人材育成課
9	夜間講座「オープンデータで行政課題を解決しよう」	国内でオープンデータの取組みが加速度的に進んでいることから、市が保有するデータを活用し、行政課題の解決に役立つアプリケーションのアイデア等を考えるため、夜間講座を実施した。 対象：希望する職員	平成26年度	9月	1	20	総務局 人材育成課
10	ファシリテーター養成講座	公共の課題を解決する会議等の場において、参加者の意見や持ち味を最大限に引き出し、多様な意見をまとめ、合意形成に導くことができる人(ファシリテーター)を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	平成20年度	1～2月	1 (2回)	69	市民局 市民自治推進課
11	地域安全まちづくり講座	地域防犯活動のリーダーを養成するため、防犯に関する専門的・実践的な講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成18年度	10月	1	87	市民局 地域安全課
12	防犯パトロール隊交流会	団体相互の連携、隊員の防犯意識の向上、防犯パトロール活動の活性化等を図るため、地域において防犯パトロール活動を実施している各団体が一堂に会しての交流を行った。また、「千葉市防犯パトロール隊表彰要綱」に基づく表彰を行った。 対象：防犯パトロール隊代表者及び隊員	平成17年度	7月	1	219	市民局 地域安全課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
13	自転車安全利用講習会	自転車利用者に対し、交通ルールなどの遵守を促すため、自転車安全利用講習会を開催した。また、講習会の参加者に対し、地域における自転車の安全利用の普及などについて貢献を促した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成25年度	10～11月	12	403	市民局 地域安全課
14	男女共同参画センター 地域活動支援講座(人材 育成講座)	男女共同参画センターにおいて、グループの活性化や人材の育成につなげるため、講座(託児ボランティアフォローアップ講座、ファシリテーター養成講座、市民企画講座、DV被害者支援養成講座、防災講座&ワークショップ、フォーラム実施講座)を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成12年度	5～3月	9	337	市民局 男女共同参画課
15	ブックスタート研修会	4か月児健康診査において絵本の読み聞かせを行い、絵本を渡すブックスタートを行う人材を育成するため、読み聞かせの方法等を学ぶ研修会を開催した。 対象：えほんボランティア養成講座を受講した方、図書館が育成した地域おはなしボランティア	平成22年度	2月	1	73	保健福祉局 健康支援課
16	食生活改善推進員養成 講座	食を通して地域の健康づくりの活動を行う人材を育成するため、地区組織活動や健康に関する講義及び調理実習等を含む講座を開催した。 対象：受講修了後に食生活改善推進員として活動できる市民	昭和61年度	9～2月	1 (6回)	27	保健福祉局 健康支援課
17	ヘルスサポーター養成 教室	健康づくりのための運動を自ら実践し、地域で運動を継続していく自主グループをつくるリーダーを養成するため、教室を開催した。 対象：受講終了後、地域で自主的に活動できる市民	平成24年度	5～3月	54	618	保健福祉局 健康支援課
18	ことぶき大学校(ボラ ンティア実践コース、 創造活動コース)	ことぶき大学校において、ボランティア人材の育成や地域貢献活動への意識向上につなげるため、講座(ボランティア実践コース：福祉健康・園芸学科、創造活動コース：美術・陶芸学科)を開催した。 対象：50歳以上の市内在住者	平成23年度	4～3月	7	144	保健福祉局 高齢福祉課
19	点訳ボランティア養成 講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、点訳に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1 (20回)	10	保健福祉局 障害者自立支援課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
20	朗読ボランティア養成講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、朗読に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1 (20回)	10	保健福祉局 障害者自立支援課
21	精神保健福祉ボランティア入門講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、精神疾患について基礎的な知識の習得を目的とする入門講座を開催した。 対象：ボランティア活動に興味がある市民	平成13年度	6月	1	120	保健福祉局 こころの健康センター
22	精神保健福祉フォローアップ講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、ボランティア活動体験を含むフォローアップ講座を開催した。 対象：精神保健福祉ボランティア入門講座を受講した市民	平成13年度	9月	1	108	保健福祉局 こころの健康センター
23	精神保健福祉ボランティアサポート講座	精神保健福祉ボランティア活動を継続して行うことができるようにするためグループワークを含むサポート講座を開催した。 対象：精神保健福祉ボランティアとして活動している市民、精神保健福祉ボランティア入門講座を受講した市民	平成19年度	11月	1	7	保健福祉局 こころの健康センター
24	自然保護ボランティア育成講座	自然環境の保全再生、動植物に関する調査を率先して行える指導者や実践者を育成するため、必要な知識や方法を習得することを目的とした講座を開催した。 対象：自然環境の保全・再生に関心のある市民	平成14年度	1～2月	5	3	環境局 環境保全課
25	生ごみ資源化アドバイザー養成講座	生ごみ減量及び資源化活動に対する助言、技術指導等を行う「生ごみ資源化アドバイザー」を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成17年度	3月	1 (2回)	28	環境局 廃棄物対策課
26	森林ボランティア技術研修	森林の保全整備を行う森林ボランティアを養成するため、必要な知識・技術の習得を目的とした技術研修を開催した。 対象：市内在住・在学・在勤者	平成12年度	3月	1	12	経済農政局 農業経営支援課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
27	森林ボランティア安全研修	森林内作業の安全を図り、ボランティアによる森林の保全、管理を推進するため、林業機械の実習やリスクアセスメントに関する講義を内容とする安全研修を開催した。 対象：森林ボランティア団体	平成16年度	7月	1	18	経済農政局 農業経営支援課
28	農業ボランティア制度	農業従事希望者が、農作業をスムーズに行うことができるようにするため、農業の基礎知識・技術の習得を目的とした研修を開催した。 対象：市内在住者	平成24年度	6～7月	2	29	経済農政局 農業経営支援課
29	森林ボランティア推進事業	里山の有する公益的機能の維持増進を図り、市民の里山に対する理解と関心を深め、森林ボランティア活動が促進されるようにするため、技術研修会及び安全研修会を実施した。 対象：里山活動を行うボランティア団体	平成18年度	通年	2	30	経済農政局 農業経営支援課
30	緑と花の地域リーダー養成講座	市民自らが意欲的に「緑と花の地域リーダー」として活動するため、「入門編」と「応用・実践編」に分けて、必要な事項を2か年かけて学ぶ講座を実施した。 対象：緑や花に関連する地域活動に興味があり、講座に全回出席できる市内在住者	平成14年度	12～2月 (入門編) 5～7月 (応用実践編)	10回 (入門編) 10回 (応用実践編)	9	都市局 緑政課
31	動物公園ボランティア育成事業	来園者の満足度と動物に対する関心の向上のために、ボランティアが自主的に活動できるよう、動物公園の案内や動物の解説等を行うのに必要な知識の習得を目的とした講習を行った。 対象：動物公園ボランティア	平成25年度	通年	1	42	都市局 動物公園
32	地域リーダー研修	地域活動のリーダーを養成するため、主に町内自治会役員に対して、町内自治会に関係する区地域振興課の事業についての説明や、町内自治会の活動事例の紹介を行った。 対象：町内自治会役員	平成24年度	9月 2月	2	55	中央区地域振興課 地域づくり支援室
33	避難所運営委員会育成事業	災害時に避難所を迅速に開設し、円滑に運営するため、避難所運営委員会委員を対象とした研修会を開催した。 対象：避難所運営委員会委員	平成26年度	6月	1	83	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
34	応急手当普及員講習	防災組織等において応急手当の指導を行うことができる人材を養成するため、必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催する。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成10年度	6月 7月 11月	3	53	消防局 救急課
35	応急手当インストラクター講習	市民対象の救命講習会において指導を行うことができる人材を養成するため、指導員として必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：応急手当普及員の有資格者	平成23年度	8月 12月	2	11	消防局 救急課
36	生涯学習センター指導者養成事業	生涯学習センターにおいて、指導者の養成を図るため、生涯学習指導者養成研修や生涯学習コーディネーター養成講座等を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成13年度	随時	17	568	教育委員会 生涯学習振興課
37	郷土博物館展示解説ボランティア養成講座	郷土博物館の展示解説を行うボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催した。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	平成15年度	6～1月	6	53	教育委員会 郷土博物館

※実施計画に掲載した下記の項目については実施しませんでした。

- ・加曽利貝塚解説ボランティア養成講座